入　学　試　験　要　項

2027年度

総合型選抜（前期）
総合型選抜（前期 育成型）
総合型選抜（中期）
総合型選抜（中期 育成型）
総合型選抜（後期）
総合型選抜（後期 育成型）
総合型選抜（基礎学力テスト型）

大東文化大学

〒 175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1
入学センター事務室 入試広報課
TEL：03-5399-7800
E-mail：juken@jm.daito.ac.jp
URL：https://www.daito.ac.jp

目　次

ＴＯＰＩＣＳ	… 3
2027年度　総合型選抜入学試験日程表	… 6
出願から入学までのフローチャート	… 7
出願資格	… 8
要件・出願基準・選考方法	… 10
出願書類	… 27
出願に関すること	… 33
インターネット出願手順	… 34
検定料支払い方法のご案内	… 35
オンライン受験票について	… 36
試験に関すること	… 37
時間割	… 41
合格発表および合格通知について	… 44
入学手続きに関すること	… 44
入学金・学費等の振替について	… 45
学費・諸会費	… 46
教育ローン	… 48
東京板橋キャンパス試験会場案内図	… 49
東京板橋キャンパス周辺ＭＡＰ	… 50
大学周辺交通案内図	… 51
総合型選抜（基礎学力テスト型）試験会場一覧	… 52
アドミッション・ポリシー(本学の入学者受入方針)	… 57
入学試験における各種対応について	… 58

TOPICS

1．総合型選抜（前期・中期・後期）で「育成型」を新設！

POINT! プログラム修了で「育成型」の出願資格が得られます！

入試当日の結果だけでなく、受験前の学習意欲や継続的な取り組みを評価する新しい入試が「育成型」です。事前に各学科が用意した「課題探究プログラム」や「KOUDAIBridgeプログラム」を受講し、修了することで出願資格が得られます。自分の得意なスタイルで合格に向けた準備を積み上げられるのが、この入試の大きなメリットです。

課題探究プログラムとは？

高校生を対象に、大東文化大学独自の学びや研究を体験できるプログラムです。開始以来、プログラムの内容を拡大し、より深い学びの機会を提供し続けています。今年度は15学科で実施します。各学科が設定したテーマに沿って、専門的な視点から課題の解決や分析にチャレンジします。単なる知識の暗記ではなく、自ら問いを立て、調べ、考えるという「大学での学びの基本」を一足先に体験できる点が特徴です。
試験当日の面接などと組み合わせて、合否判定に用いられます。
これまでの探究学習の延長として取り組めるため、「もっと知りたい」という気持ちを、そのまま合格につなげることができます。
※法律学科では、総合型選抜（前期・中期・後期）でも活用できます。

KOUDAIBridgeプログラムとは？

KOUDAIBridge（AI 学習システム）を活用し、一人ひとりの習熟度に応じた個別最適なカリキュラムで学習するプログラムです。各学科が指定する教科の単元を学習・修了し、すべての修得チェックを修得済みにすることが出願要件となります。
試験当日の面接などと組み合わせて、合否判定に用いられます。
今年度は９学科で実施します。
※法律学科では、総合型選抜（前期・中期・後期）でも活用できます。

KOUDAIBridge 申込期間：5月１１日（月）～ 11月23日（月）
申込締切及び学習修了日は出願する入試区分によって異なります。実施学科や内容の詳細は下記QRコードをご確認ください。

※ 対象学科における入試内容の詳細は本要項P. 10 ～を確認してください。
※ １人１学科のみ申し込みいただけます。

2．総合型選抜（基礎学力テスト型） で「3科目型」と「2科目型」が選べる方式を新設！

POINT 1	「3科目型」と「2科目型」が選べ、英語民間試験のスコアも活用できます！

「英語」・「国語または数学」の2科目型に加え、「英語・国語・数学」の3科目型が選択可能となりました（一部の学科を除く）。※3科目型は板橋キャンパスのみでの実施です。他会場では2科目型のみの実施となります。

さらに英語民間試験のスコアも活用できるため、自身の強みを活かした方式で挑戦できます。

当日は基礎学力テストのみで（各教科60分・マーク式）、面接は行いません。また、出願時は「調査書」と「小論文」・「志望理由アンケート」の提出が必要です。小論文と志望理由アンケートは出願時に出願システムに入力するため、手書きや紙を印刷する必要はありません。また、全学部共通課題となります。

POINT 2	**検定料割引が拡大！** **２方式目が無料（３方式目以降10,000円）になるだけでなく、3科目型で出願することで同一学科の２科目型に無料で出願できるのでお得！**

◎A学科とB学科を出願した場合の例

〈例１〉

方式数	出願学科	入試方式	検定料
１方式目	Ａ学科	2科目型（独自型）	35,000円
２方式目	Ｂ学科	2科目型（英語民間型）	0円
検定料合計			35,000円

〈例２〉

方式数	出願学科	入試方式	検定料
１方式目	Ａ学科	3科目型（独自型）	35,000円
２方式目	Ｂ学科	3科目型（英語民間型）	0円
３方式目	Ａ学科	2科目型（独自型）	0円
４方式目	Ａ学科	2科目型（英語民間型）	0円
５方式目	Ｂ学科	2科目型（独自型）	0円
６方式目	Ｂ学科	2科目型（英語民間型）	0円
検定料合計			35,000円

〈例３〉

方式数	出願学科	入試方式	検定料
１方式目	Ａ学科	2科目型（独自型）	35,000円
２方式目	Ａ学科	2科目型（英語民間型）	0円
３方式目	Ｂ学科	2科目型（独自型）	10,000円
検定料合計			45,000円

〈例４〉

方式数	出願学科	入試方式	検定料
１方式目	Ａ学科	3科目型（独自型）	35,000円
２方式目	Ａ学科	3科目型（英語民間型）	0円
３方式目	Ｂ学科	3科目型（独自型）	10,000円
４方式目	Ａ学科	2科目型（独自型）	0円
５方式目	Ａ学科	2科目型（英語民間型）	0円
６方式目	Ｂ学科	2科目型（独自型）	0円
７方式目	Ｂ学科	2科目型（英語民間型）	0円
検定料合計			45,000円

3科目型に出願すれば2科目型のみで出願するよりも合格の可能性が広がる！

※無料で出願できる方式が増えるため

POINT 3	**2月下旬まで入学手続が可能！** **１回の手続のみのため、併願時の入学金二重払いが防げます！**

12月の試験で合格を確保した後、入学手続の期限を2月25日まで設けています。他大学の一般選抜などの結果を確認してから手続きを行うことができるため、落ち着いて進路を選択することができます。また他大学だけなく、入学の権利を持ったまま、本学の桐門の翼奨学金試験や一般選抜にも出願できます。

POINT 4	**桐門の翼奨学金採用が設けられました！**

これまで桐門の翼奨学金試験だけで採用していた桐門の翼奨学金が、2027年度入試では基礎学力テスト型合格者からも採用します。ただし採用は、2科目型から10名以内です。（予定）

3. 一般選抜（多面的評価型　前期・後期）を新設！

年明けの一般選抜で総合型選抜のように多面的に能力や意欲を評価する入試が新設されました。
詳細は「2027年度一般選抜入学試験要項」をご覧ください。

4. 他大学と併願可能な入試を多数設定しました！

他大学併願可否早見表（○→他大学併願可能型、■→専願型）※育成型はすべて専願型

学部	学科	総合型選抜 前期	総合型選抜 中期	総合型選抜 後期	総合型選抜 基礎学力テスト型
文学部	日本文学科	○	○	■	○
	中国文学科	○	○	■	○
	英米文学科	○	○	■	○
	教育学科	○	○	■	○
	書道学科	○	■	■	○
	歴史文化学科	○	■	■	○
経済学部	社会経済学科	○	○	■	○
	現代経済学科	○	○	■	○
外国語学部	中国語学科	○	○	■	○
	英語学科	○	○	■	○
	日本語学科	○	○	■	○
法学部	法律学科	○	○	○	○
	政治学科	○	○	■	○
国際関係学部	国際関係学科	○	○	■	○
	国際文化学科	○	○	■	○
経営学部	経営学科	○	■	○	○
スポーツ・健康科学部	スポーツ科学科	■	■	■	○
	健康科学科	■	■	■	○
	看護学科	■	■	■	○
社会学部	社会学科	○	○	■	○

Point 1	他大学併願可能な入試方式で合格し入学手続を完了すると、大東文化大学への入学の権利を持ったまま、他大学への受験が可能です。
Point 2	本学を第一志望で受験したい方も他大学併願可能な入試方式への出願が可能です。

【注意事項】

・他大学併願可能な入試（学科）は、他大学との併願が可能ですが、入学手続期間内に学費・諸会費の納入と手続書類の郵送が必要です。（詳細はP.44参照）
・本学で入学手続後、他大学に進学する場合は2027年3月31日までに入学辞退手続をしてください。
（学費のうち入学金以外を返還いたします。詳細はP.47参照）
・総合型選抜（前期・前期育成型・中期・中期育成型・後期・後期育成型）、で入学手続された場合は、本学の奨学金試験等、他の入試を受験することはできません。
・各入試一学科のみ受験することができますので、本学内の第一志望学科を受験してください（総合型選抜（基礎学力テスト型）を除く）。

2027年度　総合型選抜入学試験日程表

※同日実施の他入試との併願はできません。（例：「総合型選抜（前期）」と「総合型選抜（前期 育成型）」の併願は不可。

2026年	総合型選抜（前期）	総合型選抜（前期 育成型）	総合型選抜（中期）	総合型選抜（中期 育成型）	総合型選抜（後期）	総合型選抜（後期 育成型）	総合型選抜（基礎学力テスト型）
10月	**出願期間** 10/1（木）▶10/9（金） [消印有効] **オンライン受験票公開** 10/14（水）13：00～ **試験日　10/18（日）** 試験会場：東京板橋キャンパス						
11月	**合格発表** **11/2（月）10：00** **インターネット合否照会** 11/2（月）10：00～ **入学手続期間** 11/2（月）▶11/12（木） [消印有効] ※入学金および学費・諸会費を同時に納入してください。 納入後、入学センターへ必要書類を郵送して入学手続を完了してください。		**出願期間** 10/26（月）▶11/12（木） [消印有効] **オンライン受験票公開** 11/18（水）13：00～ **試験日　11/22（日）** 試験会場：東京板橋キャンパス		**出願期間** 11/24（火）▶12/7（月） [消印有効]		**出願期間** 11/24（火）▶12/7（月） [12/8（火）書類必着]
12月／2027年1月			**合格発表** **12/2（水）10：00** **インターネット合否照会** 12/2（水）10：00～ **入学手続期間** 12/2（水）▶12/11（金） [消印有効] ※入学金および学費・諸会費を同時に納入してください。 納入後、入学センターへ必要書類を郵送して入学手続を完了してください。		**オンライン受験票公開** 12/9（水）13：00～ **試験日　12/13（日）** 試験会場：東京板橋キャンパス **合格発表** **12/18（金）10：00** **インターネット合否照会** 12/18（金）10：00～ **入学手続期間** 12/18（金）▶2027/1/8（金） [消印有効] ※入学金および学費・諸会費を同時に納入してください。 納入後、入学センターへ必要書類を郵送して入学手続を完了してください。		**オンライン受験票公開** 12/9（水）13：00～ **試験日　12/13（日）** 試験会場：東京板橋キャンパス（3科目型） さいたま会場ほか（2科目型） P.52参照 **合格発表** **12/24（木）10：00** **インターネット合否照会** 12/24（木）10：00～ **入学手続期間** 12/24（木）▶2027/2/25（木） [消印有効] ※入学金および学費・諸会費を同時に納入してください。 納入後、入学センターへ必要書類を郵送して入学手続を完了してください。

出願から入学までのフローチャート

①出願に必要なものを準備 P. 27 ～ 32参照

○調査書・証明書等　○参考資料※　○自己推薦書※　○課題論文※
○市販の角２封筒（Ａ４を折らずに封入できるサイズ）
○写真データ（カラー、上半身・正面、無帽、背景なし、枠なし）
（サイズ100KB以上、５MB以下。データ形式：JPEGもしくはPNG）
○メールアドレス（受験者が常時受信可能なアドレスをご用意ください）
○事前課題（小論文）※　○志望理由アンケート※　など
※対象入試、対象学科のみ

②ネット出願ページにアクセス

大東文化大学受験生サイトの「出願する」から「ネット出願」ページにアクセスし、マイページメニュー STEP 1 基本情報の登録をしてください。
※10月１日よりアクセス可能です。

③出願登録

出願期間内にマイページメニュー STEP 2 出願登録から、画面の指示に従って出願登録をしてください。
出願登録が完了すると「志願票」が完成します。

④入学検定料の支払い P. 35参照

入学検定料は35,000円です。出願登録後、出願期間内にすみやかに納入してください。
※入学検定料の他にサービス利用料1,100円が必要です。

⑤出願書類の郵送

出願登録が完了すると、「志願票」と「宛名シート」を印刷できます。準備した角２封筒に必要事項を記入した「宛名シート」を貼付し、出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。

⑥オンライン受験票の確認 P. 36参照

受験票は郵送しません。マイページメニューのオンライン受験票から確認してください。

⑦試験当日 P. 37参照

受験票と必要な持ち物を忘れずに準備の上、受験してください。
試験当日、十分に力を発揮できることを心より祈っています！

⑧合格発表 P. 44参照

合否結果は郵送しません。マイページメニューの合否照会から確認してください。

⑨入学手続 P. 44参照

マイページメニュー入学手続きより入学手続要項を確認の上、学費・諸会費の納入、手続書類を郵送してください。
※入学手続要項は合格者サイトに掲載いたします。
※学科により、入学前教育や課題が課されるのでマイページを確認してください。

４月入学

出　願　資　格

他大学併願可能型は以下（１）～（３）、専願型は以下（１）～（４）すべての要件を満たす者

（１）大学入学資格を有する者（見込み者含む）で志望学科の要件を満たし、大東文化大学への入学を強く希望し入学後の勉学について明確な志向と意欲をもつ者

（２）志望学科の評定平均値等成績・取得資格についての基準を満たす者。なお、既卒者の評定平均値基準は卒業時（３学年３学期終了）までとする。

（３）入学手続時に自身の経験や活動を振り返って、Webフォームからのポートフォリオ（活動状況情報）提出に同意する者

（４）専願型の学科へ合格した場合、必ず入学することを確約できる者

大学入学資格

2027年３月31日までに以下（①～⑮のいずれかに該当する者（見込み含む（注１））。

①高等学校または中等教育学校を卒業した者

②特別支援学校の高等部または高等専門学校の３年次を修了した者

③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（注２）

④外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（注２）

⑤外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者

⑥我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（注２）

⑦高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者

⑧文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者

⑨旧制学校等を修了した者

⑩外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Ａレベル、欧州バカロレア資格を保有する者

⑪国際的な評価団体（WASC、CIS（ECIS）、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者

⑫高等学校卒業程度認定賦験（旧大検）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）

⑬「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者

⑭「飛び入学」した者をその後に入学させる大学において、大学教育を受ける学力があると認められた者

⑮本学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

注１：出願資格または大学入学資格を取得見込みで受験し、入学時までに要件を満たせなかった場合は、本学へ入学することはできません

注２：12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣が指定した準備教育課程または研修施設の課程を修了する必要があります

⑮個別の入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第７号により本大学の入学者選抜の受験を希望する者について、下記により「個別の入学資格審査」を行う。

審査の結果、資格を認められた場合であっても、各選抜の出願要件を満たした上で出願しなければならない。また、学校推薦型選抜には出願できない。

申請期間：12月までに実施する入学試験に出願の方　2026年６月１日（月）～６月26日（金）（８月中旬に結果を郵送）

１月以降に実施する入学試験に出願の方　2026年10月１日（木）～10月26日（月）（12月中旬に結果を郵送）

以上の申請期間内に以下の書類を郵送すること。

①入学資格審査申請書［本学所定用紙］　大東文化大学ホームページから印刷すること。

②出身教育施設の修了（見込）証明書　※発行から３ヶ月以内

③出身教育施設の成績証明書　※発行から３ヶ月以内

④出身教育施設の概要（出身教育施設の概要が記載されている学校案内等）

⑤出身教育施設の規則（教科・科目、授業時間数及び卒業要件等が記載されているもの）

要件・出願基準・選考方法

2027年度　総合型選抜（前期）

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件 現浪区分	要件 高校課程	要件 高校学科	基準（評定平均値）※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備考
文	日本文A	20名	○	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1200字以内）小論文（60分）	面接	①日本文学・文化に特に関心のある者 ②面接は日本文学の基礎知識についての質問も含む。
	日本文B								自己推薦書（1200字以内）基礎確認テスト（古文）（60分）		
	中国文A	10名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000～1200字）基礎確認テスト（漢文）（60分）	面接	漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者。
	中国文B								自己推薦書（1000～1200字）中国文化に関する小論文(60分)		
	中国文C								自己推薦書（1000～1200字）書道実技（60分）臨書２点(楷書および行草書･半紙)＊臨書の出題範囲は欄外参照。		
	中国文D								自己推薦書（1000～1200字）	口頭試問	以下①と②両方を満たす者。 ①漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者。 ②文学部または文学研究科OB・OGの現職高校教員（専任・非常勤）による推薦を受ける者。 ※文学部または文学研究科OB・OGの現職高校教員の推薦書を出願時に提出。 ※口頭試問は中国文化の基礎知識を問う。
	英米文	10名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）	面接	①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による基礎的な質問も含む。
	教育	14名		現役浪人	全課程	全学科	3.3以上		自己推薦書（1200字以内）小論文（60分）	口頭試問	全国規模の各種コンクール、大会等の実績がある場合は、賞状等（写）を自己推薦書に添付すること
	書道	8名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000～1200字）実技試験免除	口頭試問	高校入学時から現在までに次の①～⑨のいずれかに該当するもの①大東文化大学全国書道展の理事長賞以上②全国総合文化祭の県代表出品者③日本書芸院主催全日本高校・大学生書道展の大賞④国際高校生選抜書展の個人上位3賞⑤成田山全国競書大会の上位6賞⑥高野山競書大会の上位3賞⑦全国青少年書初め大会の上位3賞⑧上記に準ずる全国書道展の上位入賞者⑨県市区町村主催の展覧会の上位入賞者かつ、本学科のアドミッション・ポリシーに興味を持つ者（⑧、⑨については主催者、総出品数、各賞の受賞人数がわかる資料を添付すること） 〈出願書類に同封するもの〉 ・上記①～⑨の受賞証明書（賞状等）と該当作品の写真もしくはカラーコピー ・未表装の新作半切縦作品1点（臨書または創作、落款印の有無は任意） ※なお、これらの提出資料は返却しません ※口頭試問は書の学習経験に関わる事項、書道史や書作に関わる基礎知識を問う
	歴史文化	12名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（2000字以内）小論文（60分）	面接	本学歴史文化学科に入学後、どのようなことを学びたいのかについて明確に述べることのできる者
経済	社会経済	5名	○	現役浪人	全課程	全学科	地歴・公民の評定平均値が4.0以上		自己推薦書（1000字以内）総合問題(小論文を中心に)※(60分)	面接	社会経済学科に対する明確な志望動機と大学での勉強目標を有する者 ※総合問題の内容：高校の地歴・公民分野の内容もしくは現実の経済問題に関する課題文を読み、小論文を作成する。
	現代経済	4名		現役浪人	全課程	全学科	地歴・公民の評定平均値が4.0以上		自己推薦書（1000字以内）総合問題(小論文を中心に)※(60分)	面接	現代経済学科に対する明確な志望動機と大学での勉強目標を有する者 ※総合問題の内容：高校の地歴・公民分野の内容もしくは現実の経済問題に関する課題文を読み、小論文を作成する。
外国語	中国語	6名	○	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA～Cのいずれかの書類を提出のこと （A）自己推薦書（1000字以内） （B）課題論文（1000字以内） （C）中国語検定試験準4級以上あるいはHSK 1級以上の合格証 ただし、自己推薦書以外の書類を提出する場合は、志望理由アンケートを一緒に提出すること。	面接	中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者
	英語A（英語コース）	22名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字以内）	口頭試問（英語を含む）	①英語コースで英語や英語関連分野について深く学びたいと考えている者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う
	英語B（独仏コース）										①ヨーロッパ2言語コースで英語に加えて、第２外国語（ドイツ語またはフランス語）とその文化を深く学びたいと考えている者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う
	日本語	3名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字以内）小論文（60分）	面接	①日本語学科に強く入学を希望する者 ②日本語が母語でない者の場合は日本留学試験「日本語」の記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。出願時に証明書を提出すること。 面接は国語等についての質疑応答を含む

＊中国文学科の臨書の出題範囲は、楷書「雁塔聖教序」「孔子廟堂碑」「楊大眼造像記」、行草書「蘭亭序」「争座位文稿」「蜀素帖」の中から出願する。

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
法	法律	7名	○	2027年4月1日時で満19歳以下	全課程	全学科	英語外部試験スコア CEFR A2レベル 外部試験は全て４技能でのスコアとする 英検、GTEC CBTタイプ・検定版（4技能）、IELTS、TEAP	書類審査	自己推薦書（1000字以内） 課題論文（1200～2000字） ※法律学科所定の課題探究プログラムまたは法律学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者は同「修了証」＊の提出により課題論文を免除する。	口頭試問	①法律学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は自己推薦書・課題論文・課題探究プログラム・KOUDAIBridgeプログラムの内容などに関する質問を行う ＊法律学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムは修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること
	政治	10名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字程度） 総合問題（英文読解） （60分）	口頭試問	①政治学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は　興味がある政治学の分野や当日の英文読解の内容について問う。 ③オープンキャンパスでの体験授業への参加状況を考慮することがある。 ④高校における探究授業の成果を考慮することがある。 ⑤ニュース検定、漢字検定など、各種資格を有する者は、それを考慮することがある。
国際関係	国際関係	5名	○	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字程度、参考資料添付可）＊ グループディスカッションとレポート	※口頭試問	国際関係学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には①自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、②あなたの外国や外国語に対する興味、③10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。※口頭試問は10分程度
	国際文化	5名									国際文化学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には①自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、②あなたの外国や外国語に対する興味、③10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。※口頭試問は10分程度
経営	経営A	15名	○	現役浪人	全課程	全学科	3.5以上		自己推薦書（1000～1200字） 基礎学力テスト（情報）（60分）	口頭試問	①情報処理に関する高等学校レベルの知識と技能を有し、それらの経営への応用に興味を持つ者 ②口頭試問は一般常識、時事問題、経営全般に関する事柄について問う。
	経営B						日商簿記３級以上、全商簿記１級のいずれかの資格を有する者		自己推薦書（1000～1200字） 小論文（60分）		①経営学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は一般常識、時事問題、経営全般に関する事柄について問う。
スポーツ・健康科	スポーツ科A	40名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）	口頭試問	①スポーツにおいて顕著な成績（都道府県大会ベスト８程度）をあげた個人および団体に所属していた者、または高い技能を有する者を対象とする。出願時には、本学所定用紙に高校3年間の主要な競技実績を記載する（3つ以内）とともに、それを裏付ける資料のコピー等を提出すること。 ②口頭試問は専門種目全般、入学後の学びの目標および自己推薦書に関する内容を問う。 ③当学科を第一志望とする者。
	スポーツ科B										①スポーツに強い関心のある者。 ②口頭試問はスポーツ全般、入学後の学びの目標および自己推薦書に関する内容を問う。出願時には、自己推薦を裏付けるさまざまな高校3年間の活動記録（部活動、探究学習の成果、取得資格など）のコピー等を提出することができる。 ③当学科を第一志望とする者。
	健康科	7名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）＊ 基礎学力テスト（英語）（60分）	面接	①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。基礎学力テスト、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	看護	13名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）＊ 小論文（60分）＊＊	面接	①看護学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 ＊＊小論文（広く読解力、表現力、論理的思考力等の基礎学力をみる。図表読解等を含む）、面接および出願書類の内容を総合して判定。
社会	社会	15名	○	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字以内）	※プレゼンテーション（7分以内）および面接	社会学科に強く入学を希望する者 ※「わたしの身の周りの社会（家庭、地域社会、学校など）で起きている問題」について、自身で聞き取り調査またはアンケート調査を実施し、その結果と考察をプレゼンテーションする。考察には結果をふまえた改善案や新しい社会のあり方についての提言を含めること。（ワープロソフトやプレゼンソフト等PCソフトを用いた資料作成は可。発表当日のPCの利用は不可。）そのあとに面接を行う。

※口頭試問は志望動機や入学後の学習行動計画などに関する質疑応答も含むものとする。

2027年度　総合型選抜（前期 育成型）

【共通要件】
＜課題探究方式＞　出願学科所定の課題探究プログラムを修了した者
＜KOUDAIBridge方式＞　出願学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者
＜法律学科＞　法律学科所定の課題探究プログラムまたはKOUDAIBridgeプログラムを修了した者（高度法実践専修を希望する場合、法律学科所定の課題探究プログラム修了を必須とする）
＜国際関係学科/国際文化学科＞　国際関係学科/国際文化学科所定の課題探究プログラムまたはKOUDAIBridgeプログラムを修了した者
※英米文学科Ａ方式、中国語学科A方式、英語学科については、課題探究プログラムを修了していなくても、高校での課題探究プロジェクトについてのレポートを提出できる場合は出願することができます。

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
文	日本文（課題探究方式）	3名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1200字以内） 同学科所定の課題探究プログラム修了証	面接	①日本文学・文化に特に関心のある者 ②日本文学科所定の課題探究プログラムを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること。 面接は日本文学の基礎知識についての質問も含む。
	中国文（課題探究方式）	2名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		同学科所定の課題探究プログラム修了証 志望理由アンケート	面接	漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者。
	英米文A（課題探究方式）	5名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA ～ Bいずれかの書類を提出のこと (A) 同学科所定の課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究プロジェクトについてまとめたレポート(1000字以内)。共同プロジェクトでも可であるが、文書には自分のグループでの役割について明確に説明すること。	面接	①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による基礎的な質問も含む。
	英米文B（KOUDAI Bridge方式）								同学科所定のKOUDAIBridgeプログラム修了証 志望理由アンケート		①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による基礎的な質問も含む。
	教育（課題探究方式）	8名		現役浪人	全課程	全学科	3.2以上		自己推薦書（1200字以内） 同学科所定の課題探究プログラム修了証	口頭試問	全国規模の各種コンクール、大会等の実績がある場合は、賞状等（写）を自己推薦書に添付すること
	書道（課題探究方式）	7名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000～1200字） 実技試験免除 同学科所定の 課題探究プログラム修了証	口頭試問	〈出願書類に同封するもの〉 課題探究プログラムの「修了証」 ・未表装の新作半切縦作品1点（臨書または創作、落款印の有無は任意） ※なお、これらの提出資料は返却しません ※口頭試問は書の学習経験に関わる事項、書道史や書作に関わる基礎知識を問う
	歴史文化A（課題探究方式）	6名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（2000字以内） 同学科所定の課題探究プログラム修了証	面接	本学歴史文化学科に入学後、どのようなことを学びたいのかについて明確に述べることのできる者
	歴史文化B（KOUDAI Bridge方式）	3名							自己推薦書（2000字以内） 同学科所定のKOUDAIBridgeプログラム修了証		
外国語	中国語A（課題探究方式）	2名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA～Bのいずれかの書類を提出のこと (A) 同学科所定の課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究学習についてまとめたレポート（1000字以内）	面接	中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者
	中国語B（KOUDAI Bridge方式）								自己推薦書（1000字以内） 同学科所定のKOUDAIBridgeプログラム修了証		
	英語（課題探究方式）	10名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA ～ Bのいずれかの書類を提出のこと (A) 同学科所定の課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究プロジェクトについて（1200字以内）。共同プロジェクトでも可であるが、文書には自分のグループでの役割について明確に説明すること。	口頭試問（英語を含む）	①英語学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う
	日本語（課題探究方式）	4名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		同学科所定の 課題探究プログラム修了証 志望理由アンケート	口頭試問	①日本語学科に強く入学を希望する者 ②日本語が母語でない者の場合は日本留学試験（EJU）「日本語」の記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。 出願時に証明書を提出すること。 ③口頭試問は入学後の学修の目標および課題探究プログラムの成果に関する内容を問う。

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
法	法律＊	9名（このうち高度法実践専修は最大4名）	×	2027年4月1日時で満19歳以下	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	志望理由アンケート ノートテイキング ※教員による30分の講義を聞きノートを取らせ（ノート作成時間30分）、これを採点する	口頭試問	①法律学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は提出書類・ノートテイキング・法律学科課題探究プログラム・KOUDAIBridgeプログラムの内容などに関する質問を行う ＊法律学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること ③高度法実践専修を志望する者は出願時、宛名ラベルの所定の欄に記入をして提出すること。ただし、高度法実践専修は当学科課題探究プログラム修了を必須とする。 ④高度法実践専修志望者に対する口頭試問では高度法実践専修を志望する理由なども問う
国際関係	国際関係	5名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字程度、参考資料添付可）	※口頭試問	①国際関係学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には (1)自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、(2)あなたの外国や外国語に対する興味、(3)10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。 ②国際関係学科／国際文化学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること ※口頭試問は10分程度
	国際文化	5名									①国際文化学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には (1)自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、(2)あなたの外国や外国語に対する興味、(3)10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。 ②国際関係学科／国際文化学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること ※口頭試問は10分程度
スポーツ・健康科	健康科A（課題探究方式）	7名	×	現役	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）＊	面接	①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③健康科学科所定の課題探究プログラムを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。課題探究プログラムの成果、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	健康科B（KOUDAI Bridge方式）										①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③健康科学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。KOUDAIBridgeプログラムの成果、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	看護A（課題探究方式）	11名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		志望理由アンケート	面接	①当学科を第一志望とする者 ②看護学科所定の課題探究プログラムを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること 課題探究プログラムの評価（情報収集能力・理解力・分析力・思考力・発表能力等）、面接および出願書類の内容を総合して判定する。
	看護B（KOUDAI Bridge方式）								自己推薦書（1000字以内）＊		①看護学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③看護学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること。 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 ＊＊KOUDAIBridgeプログラム、面接および出願書類の内容を総合して判定する。
社会	社会A（課題探究方式）	6名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字以内）	面接	①社会学科に強く入学を希望する者 ②社会学科所定の課題探究プログラムを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること。
	社会B（KOUDAI Bridge方式）										①社会学科に強く入学を希望する者 ②社会学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること。 ＊KOUDAIBridgeプログラム、面接および出願書類の内容を総合して判定する。

※口頭試問は志望動機や入学後の学習行動計画などに関する質疑応答も含むものとする。
＊高度法実践専修は１年次から少人数の実践的かつ深い学びを提供するコースです。

2027年度　総合型選抜（中期）

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件 現浪区分	要件 高校課程	要件 高校学科	基準（評定平均値）※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
文	日本文A	15名	○	現役・浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	3.3以上または国語3.5以上	書類審査	自己推薦書（1200字以内）小論文（60分） 自己推薦書（1200字以内）基礎確認テスト（古文）（60分）	面接	面接は日本文学の基礎知識についての質問も含む。
	日本文B										
	中国文A	8名		現役・浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000～1200字）基礎確認テスト（漢文）（60分）	面接	漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者。
	中国文B								自己推薦書（1000 ～ 1200字）中国文化に関する小論文（60分）		
	中国文C								自己推薦書（1000～1200字）書道実技（60分）臨書2点（楷書および行草書・半紙）※臨書の出題範囲は欄外参照。		
	中国文D								自己推薦書（1000～1200字）	口頭試問	以下①と②両方を満たす者。 ①漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者。 ②文学部または文学研究科OB・OGの現職高校教員（専任・非常勤）による推薦を受ける者。 ※文学部または文学研究科OB・OGの現職高校教員の推薦書を出願時に提出。 ※口頭試問は中国文化の基礎知識を問う。
	英米文A	8名		現役・浪人	全課程	全学科	基準を設けない		小論文（60分）志望理由アンケート	面接	①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による質問も含む。
	英米文B						日本英語検定協会実用英語技能検定 準2級以上 GTEC 680点以上 GTEC CBT 680点以上 TEAP 135点以上 TOEIC 370点以上 上記のいずれかに該当する者		志望理由アンケート		①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による質問も含む。 ③合格等を証明する書類（写）を出願時に提出
	教育	3名		現役・浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	3.3以上		自己推薦書（1200字以内）小論文（60分）	口頭試問	
	書道A	8名	×	現役・浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	3.3以上または書道4.0以上		書道実技（90分）志望理由アンケート	面接	当学科を第一志望とする者。 臨書（半紙）２点、創作（半紙）１点　ただし、臨書は①楷書、②行草書、③隷書、④仮名の古典A、⑤仮名の古典B、５題の中から２題選択。創作は①漢語または漢詩句、②和歌、③俳句、④語句、４題の中から１題選択。 ※臨書の出題範囲は欄外参照
	書道B								書道実技＋小論文（90分）志望理由アンケート		当学科を第一志望とする者。 臨書（半紙）１点、小論文１題　　ただし、臨書は①楷書、②行草書、③隷書、④仮名の古典A、⑤仮名の古典B、５題の中から１題選択。小論文は、書道に関するテーマについて800字以内で記述 ※臨書の出題範囲は欄外参照
	歴史文化	5名		現役・浪人	全課程	全学科	3.3以上または日本史探究、世界史探究のいずれかが3.5以上		自己推薦書（2000字以内）小論文(60分)	面接	当学科を第一志望とする者。
経済	社会経済	10名	○	現役・浪人（1浪まで可）	全課程	全学科	3.4以上		小論文（60分）志望理由アンケート	面接	
	現代経済	6名		現役・浪人（1浪まで可）	全課程	全学科	3.4以上		小論文（60分）志望理由アンケート	面接	
外国語	中国語	2名	○	現役・浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）小論文（60分）	面接	中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者
	英語A	10名		現役・浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	日本英語検定協会実用英語技能検定 1700点以上 TOEIC Bridge 69点以上 TOEIC 370点以上 GTEC 500点以上 GTEC CBT 720点以上 TEAP 150点以上 TEAP CBT 235点以上 大東文化大学主催英語スピーチコンテストの本選出場者 上記のいずれかに該当する者		志望理由アンケート	口頭試問（英語を含む）	合格等を証明する書類（写）を出願時に提出 口頭試問は英語の基礎知識を問う ※ スコア有効期限 ＊実用英語技能検定（従来型を含む全方式）：2024年３月31日以降に受験された試験に限る ＊TOEIC：2025年３月31日以降に受験された試験に限る ＊GTECおよびGTEC CBT：2025年３月31日以降に受験された試験に限る ＊TEAPおよびTEAP CBT：2025年３月31日以降に受験された試験に限る
	英語B						3.3以上または外国語（英語）3.5以上		小論文（60分）志望理由アンケート		口頭試問は英語の基礎知識を問う
外国語	日本語	2名	○	現役・浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字以内）小論文（60分）	面接	①日本語学科に強く入学を希望する者 ②日本語が母語でない者の場合は日本留学試験（EJU）「日本語」の記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。出願時に証明書を提出すること。 面接は国語等についての質疑応答を含む

※中国文学科・書道学科の臨書の出題範囲は、楷書「雁塔聖教序」「孔子廟堂碑」「楊大眼造像記」、行草書「蘭亭序」「争座位文稿」「蜀素帖」、隷書「礼器碑」「乙瑛碑」、仮名「高野切第三種」「曼殊院本古今集」「寸松庵色紙」の中から出願する。

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
法	法律	7名	○	2027年4月1日時で満19歳以下	全課程	全学科	英語外部試験スコア CEFR A2レベル 外部試験は全て4技能でのスコアとする 英検、GTEC CBTタイプ・検定版（4技能）、IELTS、TEAP	書類審査	自己推薦書（1000字以内） 課題論文（1200～2000字） ※法律学科所定の課題探究プログラムまたは法律学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者は同「修了証」＊の提出により課題論文を免除する。	口頭試問	①法律学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は自己推薦書・課題論文・課題探究プログラム・KOUDAIBridgeプログラムの内容などに関する質問を行う ＊法律学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること
	政治	３名		現役･浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	3.3以上		プレゼンテーション（7分程度） 志望理由アンケート	面接	①高校における探究授業の成果（政治学科での学びとのつながりを明確に説明できることが望ましい）についてプレゼンテーションをし、そのまま同会場にて、プレゼンテーションの内容を中心に、面接で質疑応答を行う。 ②オープンキャンパスでの体験授業への参加状況を考慮することがある。 ③ニュース検定、漢字検定など、各種資格を有する者は、それを考慮することがある。 ※プレゼンテーションについて ・模造紙などの紙、またはプレゼンテーションソフトなどを用いてパソコンで行うこと。 ・紙媒体でプレゼンテーションを実施する場合、模造紙などの必要なものを持参すること。また、内容を要約した書類を印刷し、当日に１部提出すること。 ・パソコンでプレゼンテーションを行う場合、自分のパソコンの持ち込みを認める。本学が用意するパソコンを利用する場合､USBメモリ等でデータを持参すること。どちらの場合でも、発表資料を印刷したものを当日に１部提出すること。 ・願書の提出の際に、プレゼン方法（紙媒体またはパソコン）を記述するとともに、パソコンの場合は自分のパソコンを用いるか（この場合はWindowsやMacなどの種類もあわせて明記）、本学が用意するパソコンを用いるかを明記すること。 ・プレゼンテーションに際して黒板またはホワイトボードを利用することができる。 ・グループワークで探究授業を行った場合、グループ全体としての成果と受験者自身が果たした役割や貢献などが明確に理解できるように報告すること。 ・学内LANの使用は不可。
国際関係	国際関係	5名	○	現役･浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字程度、参考資料添付可）＊ グループディスカッションとレポート	※口頭試問	国際関係学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には①自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、②あなたの外国や外国語に対する興味、③10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。※口頭試問は10分程度
	国際文化	5名									国際文化学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には①自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、②あなたの外国や外国語に対する興味、③10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。※口頭試問は10分程度
経営	経営	5名	×	現役･浪人	全課程	全学科	3.5以上		自己推薦書（1000～1200字） 小論文（60分）	口頭試問	口頭試問は一般常識、時事問題、経営全般に関する事柄について問う。 当学科を第一志望とする者。
スポーツ・健康科	スポーツ科	20名	×	現役･浪人（2浪まで可）	全課程	全学科	3.0以上		小論文（60分） 志望理由アンケート	面接	①スポーツに強い関心のある者。 ②面接はスポーツ全般、入学後の学びの目標および小論文に関する内容を問う。 ③当学科を第一志望とする者。
	健康科	5名		現役･浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）＊ 小論文（60分）	面接	①当学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。小論文、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	看護	7名		現役･浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）＊ 小論文（60分）＊＊	面接	看護学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望し、当学科を第一志望とする者 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 ＊＊小論文（広く読解力、表現力、論理的思考力等の基礎学力をみる。図表読解等を含む）、面接および出願書類の内容を総合して判定。
社会	社会	10名	○	現役･浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字以内）	※プレゼンテーション（7分以内）および面接	社会学科に強く入学を希望する者 ※「わたしの身の周りの社会（家庭、地域社会、学校など）で起きている問題」について、自身で聞き取り調査またはアンケート調査を実施し、その結果と考察をプレゼンテーションする。考察には結果をふまえた改善案や新しい社会のあり方についての提言を含めること。（ワープロソフトやプレゼンソフト等PCソフトを用いた資料作成は可。発表当日のPCの利用は不可。）そのあとに面接を行う。

※口頭試問は志望動機や入学後の学習行動計画などに関する質疑応答も含むものとする。

2027年度　総合型選抜（中期 育成型）

【共通要件】
＜課題探究方式＞　出願学科所定の課題探究プログラムを修了した者
＜KOUDAIBridge方式＞　受験学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者
＜法律学科＞　法律学科所定の課題探究プログラムまたはKOUDAIBridgeプログラムを修了した者（高度法実践専修を希望する場合、法律学科所定の課題探究プログラム修了を必須とする）
＜国際関係学科/国際文化学科＞　国際関係学科/国際文化学科所定の課題探究プログラムまたはKOUDAIBridgeプログラムを修了した者
※英米文学科Ａ方式、中国語学科A方式、英語学科については、課題探究プログラムを修了していなくても、高校での課題探究プロジェクトについてのレポートを提出できる場合は出願することができます。

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
文	日本文（課題探究方式）	2名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1200字以内） 同学科所定の 課題探究プログラム修了証	面接	①日本文学・文化に特に関心のある者 ②日本文学科所定の課題探究プログラムを修了した者 「修了証」を出願時に提出すること。 面接は日本文学の基礎知識についての質問も含む。
	中国文（課題探究方式）	2名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		同学科所定の 課題探究プログラム修了証 志望理由アンケート	面接	漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者
	英米文A（課題探究方式）	2名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA～Bいずれかの書類を提出のこと。 (A) 同学科所定の課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究プロジェクトについてまとめたレポート（1000字以内）。共同プロジェクトの場合は、役割について明確に説明すること。	面接	①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による基礎的な質問も含む。
	英米文B（KOUDAI Bridge方式）			現役浪人	全課程	全学科			同学科所定のKOUDAIBridge プログラム修了証 志望理由アンケート		
	教育（課題探究方式）	3名		現役浪人	全課程	全学科	3.2以上		自己推薦書（1200字以内） 同学科所定の課題探究プログラム修了証	口頭試問	全国規模の各種コンクール、大会等の実績がある場合は、賞状等（写）を自己推薦書に添付すること
外国語	中国語A（課題探究方式）	2名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA～Bのいずれかの書類を提出のこと (A) 同学科所定の課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究学習についてまとめたレポート（1000字以内）	面接	中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者
	中国語B（KOUDAI Bridge方式）								自己推薦書（1000字以内） 同学科所定のKOUDAIBridge プログラム修了証		
	英語（課題探究方式）	5名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA～Bのいずれかの書類を提出のこと (A) 同学科所定の課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究プロジェクトについて（1200字以内）。共同プロジェクトでも可であるが、文書には自分のグループでの役割について明確に説明すること。	口頭試問（英語を含む）	①英語学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う
	日本語（課題探究方式）	2名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		同学科所定の 課題探究プログラム修了証 志望理由アンケート	口頭試問	①日本語学科に強く入学を希望する者 ②日本語が母語でない者の場合は日本留学試験(EJU)「日本語」の記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。 出願時に証明書を提出すること。 ③口頭試問は入学後の学修の目標および課題探究プログラムの成果に関する内容を問う。
法	法律＊	9名（このうち高度法実践専修は最大3名）	×	2027年4月1日時で満19歳以下	全課程	全学科	英語外部試験スコア CEFR A2レベル 外部試験は全て４技能でのスコアとする 英検、GTEC CBTタイプ、検定版（４技能）、IELTS、TEAP		志望理由アンケート 小論文（60分、論理的思考力を問うもの）	口頭試問	①法律学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は提出書類・小論文・課題探究プログラム・KOUDAIBridgeプログラムの内容などに関する質問を行う ＊法律学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること ③高度法実践専修を志望する者は出願時、宛名ラベルの所定の欄に記入をして提出すること。ただし、高度法実践専修は、当学科課題探究プログラム修了を必須とする。 ④高度法実践専修志望者に対する口頭試問では高度法実践専修を志望する理由なども問う
国際関係	国際関係	5名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字程度、参考資料添付可）	※口頭試問	①国際関係学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には（1）自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、(2) あなたの外国や外国語に対する興味、(3) 10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。 ②国際関係学科／国際文化学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラム修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること ※口頭試問は10分程度

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
国際関係	国際文化	5名	×	現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1200字程度、参考資料添付可）	※口頭試問	①国際文化学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には（1）自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、(2）あなたの外国や外国語に対する興味、(3）10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。 ②国際関係学科／国際文化学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること ※口頭試問は10分程度
スポーツ・健康科	健康科A（課題探究方式）	5名	×	現役	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）＊	面接	①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③健康科学科所定の課題探究プログラムを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。課題探究プログラムの成果、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	健康科B（KOUDAI Bridge方式）			現役	全課程	全学科					①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③健康科学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。KOUDAIBridgeプログラムの成果、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	看護A（課題探究方式）	6名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		志望理由アンケート	面接	①当学科を第一志望とする者 ②看護学科所定の課題探究プログラムを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること。 課題探究プログラムの評価（情報収集能力・理解力・分析力・思考力・発表能力等）、面接および出願書類の内容を総合して判定する。
	看護B（KOUDAI Bridge方式）			現役 浪人	全課程	全学科			自己推薦書（1000字以内）＊		①看護学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③看護学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること。 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 ＊＊KOUDAIBridgeプログラム、面接および出願書類の内容を総合して判定する。

※口頭試問は志望動機や入学後の学習行動計画などに関する質疑応答も含むものとする。
＊高度法実践専修は１年次から少人数の実践的から深い学びを提供するコースです。

2027年度　総合型選抜（後期）

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件 現浪区分	要件 高校課程	要件 高校学科	基準（評定平均値）※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
文	日本文	3名	×	現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1200字以内） 小論文（60分）	面接	①日本文学・文化に特に関心のある者 ②面接は文学史をはじめとする日本文学の基礎知識を問う。
	中国文A	5名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000～1200字） 基礎確認テスト（漢文）（60分）	面接	漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者
	中国文B								自己推薦書（1000～1200字） 中国文化に関する小論文(60分)		
	中国文C								自己推薦書（1000～1200字） 書道実技（60分） 臨書2点(楷書および行草書･半紙) ※臨書の出題範囲は欄外参照		
	中国文D								自己推薦書（1000～1200字）	口頭試問	以下①と②両方を満たす者。 ①漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある ②文学部または文学研究科OB・OGの現職高校教員（専任・非常勤）による推薦を受ける ※文学部または文学研究科OB・OGの現職高校教員の推薦書を出願時に提出。 ※口頭試問は中国文化の基礎知識を問う。
	英米文	5名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）	面接	①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による基礎的な質問も含む。
	教育	3名		現役 浪人	全課程	全学科	3.3以上		自己推薦書（1200字以内） 小論文（60分）	口頭試問	全国規模の各種コンクール、大会等の実績がある場合は、賞状等（写）を自己推薦書に添付すること
	書道A	7名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000～1200字） 書道実技（90分）臨書（半紙）２点、創作（半紙）１点 ただし、臨書は①楷書、②行草書、③隷書、④仮名の古典Ａ、⑤仮名の古典Ｂ、５題の中から２題選択。創作は①漢語または漢詩句、②和歌、③俳句、④語句、４題の中から１題選択 ※臨書の出題範囲は欄外参照	口頭試問	①書道について特に優れた知識・理解・技能を有する者 ②口頭試問は書の学習経験に関わる事項、書道史や書作に関わる基礎知識などを問う。
	書道B								自己推薦書（1000～1200字） 書道実技＋小論文（90分）臨書（半紙）１点、小論文１題 ただし、臨書は①楷書、②行草書、③隷書、④仮名の古典Ａ、⑤仮名の古典Ｂ、５題の中から１題選択。小論文は、書道に関するテーマについて800字以内で記述 ※臨書の出題範囲は欄外参照		
	書道C								自己推薦書（1000～1200字） 実技試験免除		高校入学時から現在までに次の①～⑨のいずれかに該当するもの①大東文化大学全国書道展の理事長賞以上②全国総合文化祭の県代表出品者③日本書芸院主催全日本高校・大学生書道展の大賞④国際高校生選抜書展の個人上位3賞⑤成田山全国競書大会の上位6賞⑥高野山競書大会の上位3賞⑦全国青少年書初め大会の上位3賞⑧上記に準ずる全国書道展の上位入賞者⑨県市区町村主催の展覧会の上位入賞者かつ、本学科のアドミッションポリシーに興味を持つ者（⑧、⑨については主催者、総出品数、各賞の受賞人数がわかる資料を添付すること） 〈出願書類に同封するもの〉 ・上記①～⑨の受賞証明書（賞状等）と該当作品の写真もしくはカラーコピー ・未表装の新作半切縦作品1点（臨書または創作、落款印の有無は任意） ※なお、これらの提出資料は返却しません ※口頭試問は書の学習経験に関わる事項、書道史や書作に関わる基礎知識を問う
	歴史文化	3名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（2000字以内） 小論文（60分）	面接	本学歴史文化学科に入学後、どのようなことを学びたいのかについて明確に述べることのできる者
経済	社会経済	5名	×	現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内） 総合問題（小論文を中心に）（60分）	面接	社会経済学科に対する明確な志望動機と大学での勉強目標を有する者 ※総合問題の内容：高校の公民分野の内容もしくは現実の経済問題に関する課題文を読み、小論文を作成する。
	現代経済A	4名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内） 総合問題(数学を中心に)(60分)	面接	現代経済学科に対する明確な志望動機と大学での勉強目標を有する者 ※総合問題の出題内容・範囲・レベル：（１）－数や式の計算（高校の数学Ⅰ程度）（２）－場合の数、確率の基礎（高校の数学Ａ程度） （３）－（１）（２）の範囲の数学的内容と現実の社会との関連性についての論述
	現代経済B								自己推薦書（1000字以内） 総合問題(小論文を中心に)(60分)		現代経済学科に対する明確な志望動機と大学での勉強目標を有する者 ※総合問題の内容：高校の公民分野の内容もしくは現実の経済問題に関する課題文を読み、小論文を作成する。

※中国文学科・書道学科の臨書の出題範囲は、楷書「雁塔聖教序」「孔子廟堂碑」「楊大眼造像記」、行草書「蘭亭序」「争座位文稿」「蜀素帖」、隷書「礼器碑」「乙瑛碑」、仮名「高野切第三種」「曼殊院本古今集」「寸松庵色紙」の中から出願する。

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
外国語	中国語A	2名	×	現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	＊以下のA～Bのいずれかの書類を提出のこと （A）自己推薦書（1000字以内） （B）中国語検定試験準4級以上あるいはHSK 1級以上の合格証ただし、自己推薦書以外の書類を提出する場合は志望理由アンケートを一緒に提出すること。	面接	中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者 ※（B）は合格を証明する書類（写）を出願時に提出
	中国語B								中国語筆記試験（60分） 志望理由アンケート		①中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者 ②中国語試験は基礎的な単語、文法、読解などの問題を出題する。
	英語A	6名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字以内）	口頭試問（英語を含む）	①英語コースで英語や英語関連分野について深く学びたいと考えている者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う
	英語B										①ヨーロッパ２言語コースで英語に加えて、第２外国語（ドイツ語またはフランス語）とその文化を深く学びたい者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う
法	法律	6名	○	2027年4月1日時で満19歳以下	全課程	全学科	英語外部試験スコア CEFR A2レベル 外部試験は全て４技能でのスコアとする 英検、GTEC CBTタイプ・検定版（4技能）、IELTS、TEAP		自己推薦書（1000字以内） 課題論文（1200～2000字） ※法律学科所定の課題探究プログラムまたは法律学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者は同「修了証」＊の提出により課題論文を免除する。	口頭試問	①法律学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は自己推薦書・課題論文・課題探究プログラム・KOUDAIBridgeプログラムの内容などに関する質問を行う ＊法律学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムは修了と氏名を確認できる画面を印刷すること
	政治	8名	×	現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字程度） 小論文（60分）	口頭試問	①政治学科に強く入学を希望する者 ②小論文では、「高校における探究授業の成果について」もしくは「内外の政治課題で自分の興味のあるテーマについて」のいずれかを選択する。 ③口頭試問では、小論文の内容を中心に問う。 ④オープンキャンパスでの体験授業への参加状況を考慮することがある。 ⑤ニュース検定、漢字検定など、各種資格を有する者は、それを考慮することがある。
国際関係	国際関係	4名	×	現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字程度、参考資料添付可）＊ グループディスカッションとレポート	※口頭試問	国際関係学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には①自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、②あなたの外国や外国語に対する興味、③10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。※口頭試問は10分程度
	国際文化	4名									国際文化学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には①自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、②あなたの外国や外国語に対する興味、③10年後のあなた、についてそれぞれ400字程度で記入すること。※口頭試問は10分程度
経営	経営	5名	○	現役 浪人	全課程	全学科	英検2級、TOEIC：450点以上、 TOEFL PBT：400点以上、 TOEFL iBT：45点以上＊、 TOEFL CBT：133点以上のいずれかの資格を有する者		自己推薦書（1000～1200字）	口頭試問（英語を含む）	英語に興味を持ち、グローバルビジネスに関心があり、経営学科に強く入学を希望する者 ※他大学との併願を認める。 ＊2026年1月20日以前の試験：TOEFL iBTスコア45点以上 2026年1月21日以降の試験：TOEFL iBTスコア3点以上
スポーツ・健康科	スポーツ科	8名	×	現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）	口頭試問	①スポーツに強い関心のある者 ②口頭試問はスポーツ全般、入学後の学びの目標および自己推薦書に関する内容を問う。出願時には、自己推薦を裏付けるさまざまな高校3年間の活動記録（部活動、探究学習の成果、取得資格など）のコピー等を提出することができる。
	健康科	3名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）＊ 基礎学力テスト（英語）（60分）	面接	①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。基礎学力テスト、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	看護	6名		現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1000字以内）＊ 小論文（60分）＊＊	面接	①看護学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 ＊＊小論文（広く読解力、表現力、論理的思考力等の基礎学力をみる。図表読解等を含む）、面接および出願書類の内容を総合して判定。

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
社会	社会	8名	×	現役 浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1200字以内）	※プレゼンテーション（7分以内）および面接	社会学科に強く入学を希望する者 プレゼンテーション動画を事前に作成してくること。詳細については、下記の注意書きをあらかじめ熟読しておくこと。プレゼンテーションでは、まず作品の紹介を行い、その後に面接を実施する。 身近な出来事や問題を題材に、自ら撮影・取材を行い、その内容を7分以内のプレゼンテーション動画としてまとめること。評価にあたっては、動画を活用して取材内容をわかりやすく伝えているか、また、取材内容に対する問題意識や分析が十分に示されているかを重視する。 動画は試験会場のPCで閲覧するため、PCのUSB端子に接続して再生可能な媒体に保存し、試験当日に持参すること。なお、保存媒体はUSBメモリとする。

※口頭試問は志望動機や入学後の学習行動計画などに関する質疑応答も含むものとする。

2027年度　総合型選抜（後期 育成型）

【共通要件】
＜課題探究方式＞　出願学科所定の課題探究プログラムを修了した者
＜KOUDAIBridge方式＞　出願学科所定のKOUDAIBridgeプログラムを修了した者
＜国際関係学科/国際文化学科＞　国際関係学科/国際文化学科所定の課題探究プログラムまたはKOUDAIBridgeプログラムを修了した者
※英米文学科Ａ方式、中国語学科A方式、英語学科については、課題探究プログラムを修了していなくても、高校での課題探究プロジェクトについてのレポートを提出できる場合は出願することができます。

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
文	中国文（課題探究方式）	1名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	同学科所定の課題探究プログラム修了証 志望理由アンケート	面接	漢文・中国語・書道などの中国文化に関心のある者。
	英米文A（課題探究方式）	1名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA ～ Bいずれかの書類を提出のこと。 (A) 同学科所定の課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究プロジェクトについてまとめたレポート（1000字以内）。共同プロジェクトの場合は、役割について明確に説明すること。	面接	①英語・英米文学・英米文化の分野に特別な関心があり、入学後それらを更に深める意思を持つ者 ②面接は一部、英語による基礎的な質問も含む。
	英米文B（KOUDAI Bridge方式）								同学科所定のKOUDAIBridgeプログラム修了証 志望理由アンケート		
	教育（課題探究方式）	3名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（1200字以内） 同学科所定の課題探究プログラム修了証	口頭試問	全国規模の各種コンクール、大会等の実績がある場合は、賞状等（写）を自己推薦書に添付すること
外国語	中国語A（課題探究方式）	2名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA ～ Bのいずれかの書類を提出のこと (A) 同学科所定の課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究学習についてまとめたレポート（1000字以内）	面接	中国の言語・社会・文化に興味を持ち、中国語学科に強く入学を希望する者
	中国語B（KOUDAI Bridge方式）								自己推薦書（1000字以内） 同学科所定のKOUDAIBridgeプログラム修了証		
	英語（課題探究方式）	4名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		＊以下のA～Bのいずれかの書類を提出のこと (A) 同学科所定課題探究プログラム修了証および志望理由アンケート (B) 高校での課題探究プロジェクトについて（1200字以内）。共同プロジェクトでも可であるが、文書には自分のグループでの役割について明確に説明すること。	口頭試問（英語を含む）	①英語学科に強く入学を希望する者 ②口頭試問は英語の基礎知識を問う
国際関係	国際関係	4名	×	現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		自己推薦書（800字程度、参考資料添付可）	※口頭試問	①国際関係学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には（1）自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、(2）あなたの外国や外国語に対する興味、(3）10年後のあなた、についてそれぞれ250字程度で記入すること。 ②国際関係学科／国際文化学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBrigeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること ※口頭試問は10分程度
	国際文化	4名									①国際文化学科に強く入学を希望する者 ＊自己推薦書には（1）自己推薦理由（あなたのアピールポイントなど）、(2）あなたの外国や外国語に対する興味、(3）10年後のあなた、についてそれぞれ250字程度で記入すること。 ②国際関係学科／国際文化学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBrigeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること ※口頭試問は10分程度

学部	学科	募集人員	他大学併願	要件			基準（評定平均値） ※３学年１学期または前期まで ※「基準は設けない」は、選考方法の自己推薦書、総合問題等、面接等と併せて調査書を参考に総合的に判断する	選考方法			備　考
				現浪区分	高校課程	高校学科					
スポーツ・健康科	健康科A（課題探究方式）	3名	×	現役	全課程	全学科	基準は設けない	書類審査	自己推薦書（1000字以内）＊	面接	①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③健康科学科所定の課題探究プログラムを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。課題探究プログラムの成果、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	健康科B（KOUDAI Bridge方式）										①健康科学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③健康科学科所定のKOUDAIBrigeプログラムを修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。KOUDAIBrigeプログラムの成果、面接および出願書類の内容を総合して判定。
	看護A（課題探究方式）	5名		現役浪人	全課程	全学科	基準は設けない		志望理由アンケート	面接	①当学科を第一志望とする者 ②看護学科所定の課題探究プログラムまでを修了した者。「修了証」を出願時に提出すること 課題探究プログラムの評価（情報収集能力・理解力・分析力・思考力・発表能力等）、面接および出願書類の内容を総合して判定する。
	看護B（KOUDAI Bridge方式）								自己推薦書（1000字以内）＊		①看護学科のアドミッション・ポリシーをよく理解し、強く入学を希望する者 ②当学科を第一志望とする者 ③看護学科所定のKOUDAIBrigeプログラムを修了した者。「修了したことがわかる書類」を出願時に提出すること。 ＊自己推薦書には自分の特性が当学科アドミッション・ポリシーにどのように適合するかを含めて記載すること。 ＊＊KOUDAIBrigeプログラム、面接および出願書類の内容を総合して判定する。

※口頭試問は志望動機や入学後の学習行動計画などに関する質疑応答も含むものとする。

2027年度　総合型選抜（基礎学力テスト型）入学試験実施要項　【桐門の翼奨学金試験・一般選抜と併願可能】

・１方式につき受験料35,000円です。ただし、２方式目は無料、３方式目以降は１方式につき10,000円です。なお、3科目型を出願した場合、同一学科の2科目型を無料で出願できます。
・英語民間型のみ受験の場合、2科目型は試験当日１時限のみを、3科目型は1時限・2時限を受験してください。
・英語民間型と独自型を併願する場合は、試験当日すべてを受験してください。
・3科目型における「数学」と「国語」については、10：00から12：10まで連続して2科目受験してください。
・桐門の翼奨学金は2科目型受験者から10名以内で採用します。（予定）　本選抜の2科目型に出願した方は同時に桐門の翼奨学金へ申請したこととみなします。
・調査書、事前課題（小論文）、基礎学力テストを総合的に判断します。国語・数学・英語（独自型）は偏差値とし、それ以外は素点で判定します。
・国語、数学、英語ともにマーク式です。

出願要件：〔全学科共通〕現役・浪人、全課程、全学科対象

＜2科目型＞

学部	学科	募集人員	他大学併願	選考方法				試験時間割（配点）1時限（国語、数学）11：00～12：00		2時限（外国語）13：00～14：00			総点	判定
文	日本文（独自型）	4名（2科目・3科目あわせて）	○	書類審査	25点	事前課題（小論文）	25点	国語のみ選択可 国語は「現代の国語」「言語文化」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章を出題する。	100点	英語リーディング	英語リーディングの出題範囲は、「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」とする。	100点	250点	※国語・数学・英語独自型は偏差値換算し、それ以外は素点
	日本文（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	中国文（独自型）	5名（2科目・3科目あわせて）								英語リーディング				
	中国文（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	英米文（独自型）	10名（2科目・3科目あわせて）						国語は「現代の国語」「言語文化」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章を出題する。 数学は数学Ⅰ・Aを出題する。		英語リーディング		200点	350点	
	英米文（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	教育（独自型）	5名（2科目・3科目あわせて）								英語リーディング		100点	250点	
	教育（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	書道（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）								英語リーディング				
	書道（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	歴史文化（独自型）	6名（2科目・3科目あわせて）								英語リーディング				
	歴史文化（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
経済	社会経済（独自型）	5名	○							英語リーディング				
	社会経済（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	現代経済（独自型）	5名								英語リーディング				
	現代経済（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
外国語	中国語（独自型）	2名	○						200点	英語リーディング			350点	
	中国語（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	英語（独自型）	15名（2科目・3科目あわせて）							100点	英語リーディング		200点		
	英語（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	日本語（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）						国語のみ選択可 国語は「現代の国語」「言語文化」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章を出題する。	200点	英語リーディング		100点		
	日本語（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
法	法律（独自型）	15名（2科目・3科目あわせて）	○					国語は「現代の国語」「言語文化」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章を出題する。 数学は数学Ⅰ・Aを出題する。	100点	英語リーディング			250点	
	法律（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	政治（独自型）	10名（2科目・3科目あわせて）								英語リーディング				
	政治（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
国際関係	国際関係（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）	○							英語リーディング				
	国際関係（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
	国際文化（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）								英語リーディング				
	国際文化（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				
経営	経営（独自型）	5名（2科目・3科目あわせて）	○							英語リーディング				
	経営（英語民間型）									試験無し（英語民間試験を活用）				

<table>
<tr><th rowspan="3">学部</th><th rowspan="3">学科</th><th rowspan="3">募集
人員</th><th rowspan="3">他大学
併願</th><th colspan="4" rowspan="3">選考方法</th><th colspan="4">試験時間割（配点）</th><th rowspan="3">総点</th><th rowspan="3">判定</th></tr>
<tr><th colspan="2">1時限（国語、数学）</th><th colspan="2">2時限（外国語）</th></tr>
<tr><th colspan="2">11：00 ～ 12：00</th><th colspan="2">13：00 ～ 14：00</th></tr>
<tr><td rowspan="7">スポーツ・健康科</td><td>スポーツ科
（独自型）</td><td rowspan="2">2名（2科目・
3科目あわせて）</td><td rowspan="7">○</td><td rowspan="8">書類
審査</td><td rowspan="8">25点</td><td rowspan="8">事前
課題
（小論文）</td><td rowspan="8">25点</td><td rowspan="8">国語は
「現代の国語」「言語文化」
の内容を出題範囲とし、
近代以降の文章を出題する。

数学は
数学Ⅰ・Aを出題する。</td><td rowspan="8">100点</td><td>英語リーディング</td><td rowspan="8">英語リーディングの出題範囲は、
「英語コミュニケーションⅠ」、
「英語コミュニケーションⅡ」、
「英語コミュニケーションⅢ」、
「論理・表現Ⅰ」、
「論理・表現Ⅱ」、
「論理・表現Ⅲ」とする。</td><td rowspan="8">100点</td><td rowspan="8">250点</td><td rowspan="8">※国語・
数学・英
語独自型
は偏差値
換算し、
それ以外
は素点</td></tr>
<tr><td>スポーツ科
（英語民間型）</td><td>試験無し（英語民間試験を活用）</td></tr>
<tr><td>健康科
（独自型）</td><td rowspan="2">5名（2科目・
3科目あわせて）</td><td>英語リーディング</td></tr>
<tr><td>健康科
（英語民間型）</td><td>試験無し（英語民間試験を活用）</td></tr>
<tr><td>看護
（独自型）</td><td rowspan="2">5名（2科目・
3科目あわせて）</td><td>英語リーディング</td></tr>
<tr><td>看護
（英語民間型）</td><td>試験無し（英語民間試験を活用）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">社会</td><td>社会
（独自型）</td><td rowspan="2">15名（2科目・
3科目あわせて）</td><td rowspan="2">○</td><td>英語リーディング</td></tr>
<tr><td>社会
（英語民間型）</td><td>試験無し（英語民間試験を活用）</td></tr>
</table>

＜3科目型＞

学部	学科	募集人員	他大学併願	選考方法				試験時間割（配点） 1時限（数学） 10：00～11：00		2時限（国語） 11：10～12：10		3時限（外国語） 13：00～14：00			総点	判定
文	日本文（独自型）	4名（2科目・3科目あわせて）	○	書類審査	25点	事前課題（小論文）	25点	数学は数学Ⅰ・Aを出題する。	100点	国語は「現代の国語」「言語文化」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章を出題する。	100点	英語リーディング	英語リーディングの出題範囲は、「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」とする。	100点	350点	※国語・数学・英語独自型は偏差値換算し、それ以外は素点
	日本文（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	中国文（独自型）	5名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	中国文（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	英米文（独自型）	10名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	英米文（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	教育（独自型）	5名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	教育（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	書道（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	書道（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	歴史文化（独自型）	6名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	歴史文化（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
外国語	中国語（独自型）	2名	○									英語リーディング				
	中国語（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	英語（独自型）	15名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング		200点	450点	
	英語（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	日本語（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）	○									英語リーディング		100点	350点	
	日本語（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
法	法律（独自型）	15名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	法律（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	政治（独自型）	10名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	政治（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
国際関係	国際関係（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）	○									英語リーディング				
	国際関係（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	国際文化（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	国際文化（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
経営	経営（独自型）	5名（2科目・3科目あわせて）	○									英語リーディング				
	経営（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
スポーツ・健康科	スポーツ科（独自型）	2名（2科目・3科目あわせて）	○									英語リーディング				
	スポーツ科（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	健康科（独自型）	5名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	健康科（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
	看護（独自型）	5名（2科目・3科目あわせて）										英語リーディング				
	看護（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				
社会	社会（独自型）	15名（2科目・3科目あわせて）	○									英語リーディング				
	社会（英語民間型）											試験無し（英語民間試験を活用）				

英語民間試験の活用について ［対象入試：総合型選抜（基礎学力テスト型）］

本学の入学試験では、「本学個別試験（英語）を利用する方式（独自型）」と「英語民間試験のスコアを得点換算して利用する方式（英語民間型）」のいずれか（または両方）を選択することができます。

ポイント1　同一学科の独自型と英語民間型が併願可能！
1回の受験で2回のチャンス！

ポイント2　2方式目無料の検定料割引制度有り！
英語民間試験のスコアを持っていれば独自型と英語民間型の併願がおすすめ！

(1) 利用可能な英語民間試験

・実用英語技能検定（従来型を含む全方式）　・GTEC® CBT、検定版（4技能）　・ケンブリッジ英語検定　・TEAP（4技能）

(2) 利用方法

換算表に基づき、英語民間試験の成績を総合型選抜（基礎学力テスト型）の英語の得点に換算し、英語の成績とみなします。

(3) 換算表

本学における換算（素点として）	実用英語技能検定	GTEC® CBT、検定版（4技能）	ケンブリッジ英語検定	TEAP（4技能）
100点	2304（準1級以上の受験者）	1180	160	309
90点	2150（2級以上の受験者）	1050	150	253
85点	2065（2級以上の受験者）	1005	145	239
80点	1980（2級以上の受験者）	960	140	225
75点	1829（準2級プラス以上の受験者）	810	－	－
70点	1728（準2級以上の受験者）	680	－	－
0点	有効期限前のもの、スコアが満たないもの、書類不備のものは不受理とし、英語の得点を0点として取り扱います。			
備考	通常・CBT問わず	CBT Advanced Basic Core	Liguaskillは除く	TEAP CBTは除く

英語の配点が100点でない場合は、換算点に配点をかけたものを得点として取り扱います。
例）換算した得点が70点で英語の配点が150点の場合 70×1.5＝105点

(4) 申請方法

・マイページ内個人情報登録の際、もしくは出願の際に必要事項を入力してください。
・1出願につき申請できる検定試験の成績は1件です。また、各検定の試験の有効期限は下記のとおりです。

民間試験	有効期限
実用英語技能検定（従来型を含む全方式）	2次試験の受験日が2024年3月31日以降に受験された試験に限る
GTEC® CBT、検定版（4技能）	2次試験の受験日が2025年3月31日以降に受験された試験に限る
ケンブリッジ英語検定	2次試験の受験日が2025年3月31日以降に受験された試験に限る
TEAP（4技能）	2次試験の受験日が2025年3月31日以降に受験された試験に限る

(5) 時間割

［2科目型の場合］

			〈1限〉国語または数学	〈2限〉英語	
併願も可能！	文	英米文学科（独自型）	試験当日受験	試験当日受験	従来通り
		英米文学科（英語民間型）	試験当日受験	試験当日は帰宅	英語民間試験のスコア（得点換算したもの）を英語の点数として使用！

独自型と英語民間型を併願した場合は2限目まで受験してください。

(6) 合否判定

独自型、英語民間型はそれぞれ合否がでます。

英検®は公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。
GTEC®は株式会社ベネッセコーポレーションの登録商標です。

出　願　書　類

大東文化大学の入試は全てインターネット出願となります。詳細については「大東文化大学ホームページ」→バナー「ネット出願」を確認してください。

（1）志願票

受験者情報入力画面で必要な情報を入力し、志願票を作成・印刷してください。
◉志願票を作成する為の出願登録は、出願期間内に実施してください。

（2）調査書・証明書等（開封厳禁）

調査書は、今年度本学への出願が２回目以降の場合は提出不要です。

① 高等学校または中等教育学校を卒業および卒業見込みの者は、**2026年９月１日以降に発行された**出身学校の「調査書」（成績証明書は不可）を提出してください。

② 高等専門学校第３学年修了者および修了見込みの者は**2026年９月１日以降に発行された**「調査書」を提出してください。

③ 調査書の保存期間の経過、廃校、被災その他の事情により調査書が発行されない場合は**卒業証明書**と**成績証明書**を提出してください。いずれの書類も発行されない場合は、入学センターまでご連絡ください。

④ 大学入学資格検定に合格した者は、「合格成績証明書」を提出してください。（合格証明書では受理できません）

⑤ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者は、「合格成績証明書」（合格見込みの者は、成績の記載された合格見込み証明書）を提出してください。（合格証明書では受理できません）

⑥ 外国における12年の課程を卒業（修了）した者は、「卒業（修了）証明書」と「成績証明書」を提出してください。
成績証明書は、入学年度・卒業年度・氏名・出身高等学校在学中の全期間の成績が学年ごとに記載されたものに限ります。
なお、日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「調査書」も併せて提出してください。

（3）参考資料（前期・前期育成型・中期・中期育成型・後期・後期育成型のみ）

自身がアピールできる資料をできるだけ多く提出してください。以下の方式は以下の参考資料が必須です。

［総合型選抜（前期）］

学科方式	提出書類
教育学科	全国規模の各種コンクール、大会等の実績がある場合は、賞状等（写し）を自己推薦書に添付すること。
書道学科	・対象の書道展の受賞証明書（写し）と該当作品の写真もしくはカラーコピー ・未表装の新作縦半切作品１点（臨書または創作、落款印の有無は任意）
中国語学科 （（選考方法Ｃ）を選択した者） P.10参照	中国語検定試験準４級以上HSK1級以上の合格を証明する書類（写し）
日本語学科 （日本語が母語でない者）	日本留学試験（EJU）「日本語」のスコアの写し 記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。
法律学科	・英語外部試験スコアのCEFR A2以上を証明する書類(写し) 英検®、GTEC®CBTタイプ・検定版（４技能）、IELTS、TEAP ・法律学科所定の課題探究プログラムまたはKOUDAIBridgeプログラムを修了した者は「修了証」を提出すること。 ※提出方法はP.29［総合型選抜前期育成型・中期育成型・後期育成型］を参照。
経営学科Ｂ方式	日商簿記３級以上あるいは全商簿記１級の合格を証明する書類（写し）
スポーツ科学科Ａ方式	・競技歴申請書（本学所定のもの） ※高校３年間の主要な競技実績を記載（３つ以内）する。 ・競技実績を裏付ける資料のコピー ※団体で出場している場合は、メンバー表を添付すること。

（３）参考資料
（前期・前期育成型・中期・中期育成型・後期・後期育成型のみ）

［総合型選抜（中期）］

学科方式	提出書類
英米文学科Ｂ方式	英語民間試験のスコアの合格等を記名する書類（写し）
英語学科Ａ方式	英語民間試験のスコアの合格等を証明する書類（写し） ＜スコア有効期限＞ ＊実用英語技能検定（従来型を含む全方式）：2024年３月31日以降に受験された試験に限る ＊GTECおよびGTEC CBT：2025年３月31日以降に受験された試験に限る ＊TEAPおよびTEAP CBT：2025年３月31日以降に受験された試験に限る ＊TOEIC：2025年３月31日以降に受験された試験に限る
日本語学科 （日本語が母語でない者）	日本留学試験（EJU）「日本語」のスコアの写し 記述を除く得点360点以上かつ記述45点以上を条件とする。
法律学科	・英語外部試験スコアのCEFR A2以上を証明する書類（写し） 英検®、GTEC®CBTタイプ・検定版（４技能）、IELTS、TEAP ・法律学科所定の課題探究プログラムまたはKOUDAIBridgeプログラムを修了した者は「修了証」を提出すること。 ※提出方法はP.29［総合型選抜前期育成型・中期育成型・後期育成型］を参照。

［総合型選抜（後期）］

学科方式	提出書類
教育学科	全国規模の各種コンクール、大会等の実績がある場合は、賞状等（写し）を自己推薦書に添付すること。
書道学科Ｃ方式	・対象の書道展の受賞証明書（写し）と該当作品の写真もしくはカラーコピー ・未表装の新作縦半切作品１点（臨書または創作、落款印の有無は任意）
中国語学科Ａ方式 （（選考方法Ｂ）を選択した者） P. ９参照	中国語検定試験準４級以上HSK1級以上の合格を証明する書類（写し）
法律学科	・英語外部試験スコアのCEFR A2以上を証明する書類（写し） 英検®、GTEC®CBTタイプ・検定版（４技能）、IELTS、TEAP ・法律学科所定の課題探究プログラムまたはKOUDAIBridgeプログラムを修了した者は「修了証」を提出すること。 ※提出方法はP.29［総合型選抜前期育成型・中期育成型・後期育成型］を参照。
経営学科	英語外部試験スコアを証明する書類（写し） 英検®２級、TOEIC®450点以上、 TOEFL®（PBT・400点以上、iBT：45点以上、CBT：133点以上）

出願要件（CEFR A2レベル以上）

TEAP	GTEC® CBT、検定版（４技能）	IELTS	日本英語検定協会 実用英語技能検定
135点以上	690点以上	4.0以上	準２級合格（1728点以上）

※実用英語技能検定準２級不合格でCSEスコアの基準を満たす場合（1,700点）は、英検CSEスコア証明書で出願が可能です。

［総合型選抜　前期・中期・後期　共通留意事項］

・英検®の証明書はデジタル証明書の印刷も可とします。

・政治学科において、今年度開催のオープンキャンパス 政治学科体験授業で配布された「参加証明書」をお持ちの方は原本を提出してください（返却不可）。
なお、総合型選抜（前期・中期）に続いて、その後の総合型選抜で「参加証明書」を活用される場合はこちらで照合しますので、最初に受験する総合型選抜のみ提出してください。その際、「総合型選抜 前期または中期（ご自身が受験した入試）にて提出済み」と記入したメモを出願書類に同封してください。

（３）参考資料
（前期・前期育成型・中期・中期育成型・後期・後期育成型のみ）

［総合型選抜　前期育成型・中期育成型・後期育成型］

学　科　方　式	提　出　書　類
①課題探究プログラム方式	課題探究プログラムの修了証を提出すること。 ※どのように活用できるかは入試方式や学科によって異なります。詳細はP.12～13、16～17、21～22を必ず確認してください。 ※今年度交付されたものに限ります。（中国文学科・書道学科は過年度全て、社会学科は2025年度に交付されたものも提出可。）
②KOUDAIBridge プログラム方式	KOUDAIBridgeプログラムの修了画面のスクリーンショット（以下＊）を印刷し提出すること。 ※どのように活用できるかは入試方式や学科によって異なります。詳細はP.12～13、16～17、21～22を必ず確認してください。
③法律学科	法律学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること。（KOUDAIBridgeプログラムに関する提出書類は②を参照）
④国際関係学科・国際文化学科	国際関係学科／国際文化学科所定の課題探究プログラムの「修了証」またはKOUDAIBridgeプログラムの修了と氏名を確認できる画面を印刷して提出すること。（KOUDAIBridgeプログラムに関する提出書類は②を参照）

※英米文学科Ａ方式、中国語学科A方式、英語学科については、課題探究プログラムの修了証ではなく、高校での課題探究プロジェクトについてのレポートを提出することも可能です。その場合は本学所定の原稿用紙と表紙を印刷し作成してください。

＊KOUDAIBridgeプログラムの完了画面　について

（例）修得チェック修得済み画面

・（例）を参考に完了画面のスクリーンショットを印刷し提出してください。
・完了画面はKOUDAIBridgeの「学習」画面になります。
・すべての修得チェックが修得済みになると、「この教科の学習は完了しました！」というメッセージが表示され、「学習状況」のピンが緑色になります。
・「学習状況」のピンの数は修得チェックの数になります。
・印刷の際は、画面左上の氏名と、修得チェック済み判定の数（「学習状況」の緑色のピン）が分かるように印刷してください。
・健康科学科は「化学」と「生物」の２科目の修了画面を提出してください。

［総合型選抜　前期育成型・中期育成型・後期育成型　共通留意事項］

・総合型選抜（前期・中期）に続いて、その後の総合型選抜で修了証等を活用する場合は、「総合型選抜　前期または中期（ご自身が受験した入試）にて提出済み」と記入したメモを出願書類に同封してください。

（４）自己推薦書
（本学所定用紙）
※一部学科は提出必須ではありません。
※総合型選抜（前期・前期育成型・中期・中期育成型・後期・後期育成型）のみ提出

「受験生サイト」から掲載されているものを印刷してください。
本学所定の自己推薦書フォーム・表紙をＡ４用紙に印刷し、使用してください。横書き、楷書、字数についてはP.10～22で確認すること。自己推薦書フォーム・表紙は出願期間前でも印刷できます。
※HB以上の鉛筆使用のこと。（ただし、英米文学科、書道学科、国際関係学科および国際文化学科のみ黒のボールペンまたは万年筆を使用のこと。）ワープロ等使用不可。
※表紙をつけて左上ホチキス止めのうえ、提出してください。

（5）志望理由アンケート（本校指定用紙）

※一部学科では提出必須ではありません。
※総合型選抜（前期・前期育成型・中期・中期育成型・後期・後期育成型）のみ提出

対象の学科・方式は以下の通りです。※但し、該当者のみ

前　　期：中国語学科
前期 育成型：中国文学科・英米文学科Ａ方式・英米文学科Ｂ方式・中国語学科Ａ方式・英語学科・日本語学科・法律学科・看護学科Ａ方式
中　　期：英米文学科Ａ方式・英米文学科Ｂ方式・書道学科Ａ方式・書道学科Ｂ方式・社会経済学科・現代経済学科・英語学科Ａ方式・英語学科Ｂ方式・政治学科・スポーツ科学科
中期 育成型：中国文学科・英米文学科Ａ方式・英米文学科Ｂ方式・中国語学科Ａ方式・英語学科・日本語学科・法律学科・看護学科Ａ方式
後　　期：中国語学科Ａ方式・中国語学科Ｂ方式
後期 育成型：中国文学科・英米文学科Ａ方式・英米文学科Ｂ方式・中国語学科Ａ方式・英語学科・看護学科Ａ方式

※「受験生サイト」に掲載されているものを印刷してください。
※手書きのほか、PCで作成しても構いません。PCで作成する場合はフォーマット（Word）を使用してください。

（6）文学部または文学研究科 OB・OG 教員推薦書（本学所定用紙）

※中国文学科Ｄ方式のみ対象

「受験生サイト」に掲載されているものを印刷してください。
推薦書フォーム（本学所定用紙）は出願期間前でも印刷できます。

各方式の詳細要件は以下の通りです。

中国文学科Ｄ方式　総合型選抜（前期・中期・後期）共通

「文学部または文学研究科OB・OGの現職高校教員の推薦を受ける者」
①推薦者が本学の文学部卒業生であること。
②推薦者が高校の現職教員（専任・非常勤）であること。
●推薦者が推薦する受験生と同一の高校に在籍していなくてもよい。
※上記①②は必須要件です。

（７）課題論文

中国語学科選考方法（Ｂ）（総合型選抜（前期））・法律学科（総合型選抜（前期・中期・後期））

・原稿用紙横書き、楷書による手書き（ワープロ使用不可）、HB以上の鉛筆使用のこと。

・受験生サイトから本学所定の課題論文の原稿用紙、表紙をダウンロードし、印刷して使用してください。

以下のテーマの課題論文を作成してください。

中国語学科選考方法（Ｂ）　総合型選抜（前期）課題論文

以下の文章を読んで以下の（１）（２）に従って、日本語で900字以上1000字以内にまとめること。その際の分量は（１）700 ～ 800字（２）200 ～ 300字くらいとする。

表紙に論文タイトルと名前を記入してください。タイトルは「2027年度中国語学科総合型選抜（前期）課題論文」です。横書き原稿用紙（A4サイズ）を使用のこと。タイトル、氏名、参考文献は文字数に含まない。参考文献、参考ホームページは論文の末尾にまとめて書いてください。

出題者は先日ある新聞の読者投稿欄で18歳の高校生の文章を読みましたが、それは以下のような主旨でした：

自分は現在中国語を学んでいる。高校の授業で自分の名前（菜花）の中国語の読み方を調べたら、自分の名前は中国語では花ではなくカリフラワーの意味であることが分かった。そのことから「我不是蔬菜。」つまり「私は野菜ではない。」という意味の中国語を覚えてしまった。これをきっかけに中国語に興味を持ち、中国語の勉強を続けている。今後も勉強を続けて、自分の「菜花」という名前は「春の訪れを表す菜の花」がその由来であることを中国語で伝えることができるようにしたい。そして、このように素敵な名前をつけてくれた親に心から感謝している。

出題者は中国語の教員ですが、この投稿を読んで、中国語を始めるきっかけは色んな場合があるのだなと感心しました。そしてあなたも中国語の観点から自分の名前を考えてみて欲しいと思いました。よって、以下の問いに答えてください：

（１）あなたはどのようなきっかけで中国語に興味を持ちましたか。そして中国語を習得したらどのように役立てたいですか。

（２）あなたが自分の名前（苗字＋名前）を中国人に紹介するとしたら、どのように紹介しますか？中国語で紹介するわけですが、その内容を日本語で書いてください。新聞に投稿した高校生は自分の名前（菜花）について「春の訪れを表す菜の花がその由来である」と紹介するようです。

法律学科　総合型選抜（前期・中期・後期）課題論文

いわゆる４大公害病は、過去のものとは言えない。発症した人々の中には、未だに苦しんでいる人々もいれば、遺伝的に症状を受け継ぎ苦しんでいる人々もいる。しかしながら、特定の地域に限局されていたことや、既に半世紀経過していることもあり、当時の厳しい状況を知る人は少なくなっている。他方で、今の日本はＩＴ社会、生成ＡＩの急速な発展への対応を急務とするため、新たな環境破壊を引き起こしかねない状況にあるとも言えよう。

このような社会状況に鑑み、いわゆる４大公害病とはいつ、どの地域で病気が大量発生したのであるか、また、それらはどのような時代背景のもと起きたのかを述べなさい。

その上で、４大公害病について、私達はどのように反省し、今後どのような方向をとるべきか、あなたの考えを述べなさい。

総字数は1200字以上2000字以内です。

生成AIの利用は一切禁じます。

【参考文献　朝日新聞２０２６年５月１日天声人語】

（8）総合型選抜
（基礎学力テスト型）
・事前課題（小論文）
・志望理由アンケート

事前課題（小論文）は以下の文章を読み、出願時に出願システムから入力してください。事前課題（小論文）・志望理由アンケートともに紙での提出は不要です。
※志望理由アンケートは得点化しませんが、入学後の学習指導上の参考資料とする場合があります。

事前課題（小論文）　※全学科共通

大東文化大学は、1923年に設立された大東文化学院を前身とする大学である。大東文化学院は、当時の帝国議会で可決された「漢学振興ニ関スル建議案」を受け、漢学を中心とする東洋文化の振興を目的として設立された。そこで重視された、東洋文化を基盤に異なる文化を取り入れ、新しい文化を創造しようとする考え方は、現在の建学の精神である「東西文化の融合」や、大学の理念である「多文化共生を目指す新しい価値の不断の創造」に受け継がれている。

このような考え方は、現代社会において、異なる文化や価値観をただ尊重するだけでなく、その間に生じるずれや対立を見つめ、双方の価値を生かす新しい関係をつくろうとする姿勢として捉えることができる。

以上を踏まえ、「東西文化の融合」や「多文化共生を目指す新しい価値の不断の創造」という考え方を、あなた自身はどのように捉えるかを述べなさい。その際、①あなたが経験したこと、見聞きしたこと、または関心をもって調べた具体的な事例を一つ取り上げ、その事例に対してあなたがどのような疑問や問題意識をもったのか、②そこでは何が大切に受け継がれるべきであり、またどのような視点や工夫を加えることで異なる価値観をつなぐことができるのか、③その考察を通じて、これから大東文化大学で学ぶ者としてどのような姿勢を大切にしたいかを、400字以上600字以内で述べなさい。

◉ 自己推薦書（原稿用紙・表紙）、課題論文（原稿用紙・表紙）、推薦書、競技歴申請書、事前課題の本学所定用紙は出願期間前でも大東文化大学受験生サイトより印刷できます。
◉ 高等学校を卒業後、大学や専門学校等に進学し卒業した場合は、大学や専門学校等の卒業証明書、大学や専門学校等に在学している場合は、成績証明書を提出してください。（用意できない場合は入学センターまで、お問い合わせください。）

出　願　に　関　す　る　こ　と

●パソコンから24時間出願登録可能。
●インターネット上で入力しただけでは正式な出願とはなりません。
入学検定料を納入した後に、出願書類を出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達」で本学に郵送することで正式な出願となります。
●入力方法やトラブルの解決方法は「ネット出願」のＱ＆Ａをクリックすると確認できます。
またWindows、Mac特有の設定による不具合なども詳しく説明されていますので、必ず確認してください。
●スマートフォンで出願される場合、以下のブラウザを推奨しています。
iPhone → Safari、Android → Google Chrome
また、複数の端末で１つのマイページにログインできませんので、ログアウトのお忘れにご注意ください。
●封筒は市販の角２号「所定用紙（Ａ４）を折らずに封入できるサイズ」を用意し、所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けしてください。
●封筒の封をする前に必要書類が全て揃っているか確認してください。
●外国籍の方は住民票記載の本名を用いてください。
ただし、日本名も同時に登録している方は日本名を用いても構いません。この場合、すべての出願書類は同一の氏名で統一してください。
なお、志願票に記載した氏名は入学後、学籍上の氏名として扱います。
●提出した出願書類は返還できません。
●一度納入した検定料は返還できません。一部例外もあります。本学ホームページの受験生サイト参照。（学校感染症に罹患の場合、振替措置をとることがありますが、返還はいたしません。）
●出願後の学部・学科等の変更はできません。

◆インターネット出願の操作方法に関する問い合わせ先

志願受付操作サポート窓口
TEL：0120－752－257
受付時間　　2026年10月１日（木）～2027年３月31日（水）
※毎日９：00～20：00
（2026年12月29日（火）～2027年１月３日（日）は休業日です）

◆入学試験に関する問い合わせ先（出願資格等の入試制度に関わること）

大東文化大学　入学センター　　TEL：03－5399－7800
E-mail：juken@jm.daito.ac.jp

障がいがあり、大東文化大学への入学をお考えの皆さんへ

本学では、障がいのある学生が学び続けられるよう、出願前に受験時の特別な配慮と入学後の具体的な支援体制について面談の上、説明をしています。

障がいがあり、受験時の特別な配慮および入学後の修学支援を希望する方は、「受験・修学相談申請書」を申請期限までに入学センター事務室 入試広報課宛に送ってください。

なお、出願前に相談なしに受験・入学された場合は、修学支援が希望に添えない場合もありますので、必ず相談してください。

【申請期限】●総合型選抜（前期・前期 育成型）入学試験：2026年９月４日（金）必着
●総合型選抜（中期・中期 育成型）入学試験：2026年９月４日（金）必着
●総合型選抜（後期・後期 育成型・基礎学力テスト型）入学試験：2026年10月23日（金）必着

※「受験・修学相談申請書」は、大東文化大学ホームページ（https://www.daito.ac.jp/news/article0101_02942）に掲出してありますので、印刷して使用してください。

問い合わせ先
〒175－8571　東京都板橋区高島平１－９－１　https://www.daito.ac.jp/
大東文化大学 入学センター事務室 入試広報課 TEL：03－5399－7800 FAX：03－5399－7801

インターネット出願手順

1 出願ガイダンスの確認

https://www.guide.52school.com/guidance/net-daito/

出願前に注意点や提出書類等、出願に重要な情報について必ず確認してください。

2 大東文化大学のマイページに登録

手順に従ってマイページに登録します。
登録完了したら、マイページに記載の手順に従って情報を入力していきます。
※受信可能なメールアドレスを準備してください。

3 受験者情報を登録

受験者の名前や住所等、出願に必要な情報を事前に登録してください。

4 出願入試・学部・学科を選択

マイページより出願登録します。画面に従って希望の入試・学部・学科を入力・選択してください。入学後の個人情報の取り扱いについて不同意の方は入学センターまで別途ご連絡ください。

5 支払い方法の選択

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

■コンビニエンスストア
セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、
ミニストップ、デイリーヤマザキ、
ヤマザキデイリーストア、セイコーマート

■ATM（Pay-easy 利用可能なATM）
ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行 、
三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など

■クレジットカード
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

■ネットバンキング
楽天銀行、auじぶん銀行、住信SBIネット銀行、
その他 都市銀行、地方銀行、
労働金庫、信用金庫、信用組合など

6 検定料の支払い

登録完了画面または登録時に送付される出願確認メールに、支払い時に必要になる番号が表示されます。
選択した支払い機関で検定料を支払ってください。（※入学検定料の他にサービス利用料 1,100 円が必要です。）
支払いについての手順は次ページの「検定料の支払い方法」を確認してください。

7 出願書類を大学へ郵送

出願書類を準備し大学へ郵送してください。
詳細はガイダンスや募集要項等を確認してください。

出願完了

検定料支払い方法のご案内

●下記のリンク先の支払い方法に従って検定料を入金してください。クレジットカードでもお支払いいただけます。

※コンビニエンスストアでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/

（1）セブンイレブンでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seven/

（2）ローソン・ミニストップでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/lawson/

（3）ファミリーマートでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/familymart/

（4）セイコーマートでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seicomart/

（5）デイリーヤマザキでの支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/yamazaki/

※銀行ATM（ペイジー）での支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

※銀行ネット決済（ネットバンキング）での支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

オンライン受験票について

オンライン受験票はインターネット上（マイページ）に表示いたします。「マイページ→メニュー→オンライン受験票」から確認してください。**受験票は郵送しませんので**、入学試験日程表のオンライン受験票公開期間内で**試験日３日前までに必ず受験番号および出願学科を確認してください。**

〔注〕出願書類が大学に到着後、オンライン受験票が確認できるまで**最短で２日**ほどかかります。
試験日３日前までにオンライン受験票が確認できない場合は、氏名、志望学部・学科（方式）、出願書類の差し出し日および受付番号を明らかにして入学センター（03－5399－7800）へ問い合わせてください。
問い合わせがない場合、受験票を確認したものとみなします。
出願申し込み内容（志願票・各書類等）の再確認および再印刷をする場合は「ネット出願」の「マイページ」から確認してください。

インターネットを利用したオンライン受験票確認方法

URL　https://www.daito.ac.jp

トップページ「ネット出願」→「マイページ」→「メニュー」→「オンライン受験票」をクリック

オンライン受験票

※当日の試験時間については入試要項をご確認ください。

受付番号	試験日	試験場	試験会場	入試区分	入試方式	受験番号	集合時間	受験票
2710000001	2026/10/18	東京板橋キャンパス		総合型選抜（前期）	文学部 日本文学科（Ｂ方式）	123456789	9：45	

【受験票について】
試験当日、試験会場で入試区分・入試方式・受験番号が確認できるようにしてください。
（例）オンライン受験票画面を印刷し持参する
　　スマートフォンの画面を保存する

氏名	大東　太郎
受験番号	123456789
試験日	2026/12/13
試験会場	ソニックシティ
時間割	事前説明　10:45　11:00 国語（現代文）11:00　12:00 英語　13:00　14:00
志望学科・入試方式	
総合型選抜（基礎学力テスト型） 文学部 日本文学科 文学部 中国文学科 文学部 英米文学科 文学部 教育学科 文学部 書道学科 文学部 歴史文化学科 スポーツ・健康科学科 スポーツ科学科	

注　意　事　項

●ここで表示される受験番号等は正式なものであり、別途受験票等の郵送はしませんので、必ず控えておいてください。
●本受験票の表示内容を確認してください。表示内容に誤りがある場合は入学センターまでご連絡ください。
●試験時間割は入学試験要項にて確認してください。
●パソコンの性能やインターネットへの接続方法などにより、表示に時間がかかる場合があります。
●パソコンのブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。

●大学では操作方法に関するお問い合わせには応じかねます。
【携帯電話をご利用の際のご注意】
この受験票取得サービスは、「なりすまし」や「盗聴」、「データの改ざん」などを防止するため、全ての通信に暗号化プロトコルSSL認証をしております。したがって、携帯電話の使用上 SSL 認証がとれない携帯電話（旧機種または特定機種）は利用できません。受験票取得画面が表示されない場合（エラー画面がでる）などは、まずはご利用中の携帯電話の契約内容、仕様などを携帯電話会社やメーカーなどに確認してください。

試　験　に　関　す　る　こ　と

1．試験会場 集合時間

	基礎学力テスト型以外	基礎学力テスト型
試験会場	東京板橋キャンパス ※試験教室は試験当日にキャンパスでお知らせします。	オンライン受験票に明記します。 ［３科目型］東京板橋キャンパス ［２科目型］東京板橋キャンパス以外の試験会場 ※３科目型と２科目型を併願する場合、試験会場は東京板橋キャンパスとなります。
集合時間	午前９：45 までに試験教室で着席していること。（開門→午前８：30）	以下の時間までに試験会場で着席していること。 ［３科目型］午前 9：45 ［２科目型］午前 10：45 ※３科目型と２科目型を併願の場合は、午前 9：45（開門→午前 8：30）

2．受験上の注意（持ち物など）

（１）筆記用具を持参してください。

※書道実技受験生は下記の事項を留意してください。

・書道用具、練習および清書用の半紙を持参してください。（墨汁の使用可）

・書体字典等の使用はできません。

・仮名の臨書の場合、用紙に鉛筆で枠を囲んでも構いません。

・罫の入ってる下敷きの使用は可とします。

・紙は折って書いても構いません。

（２）試験当日、出願時にご登録いただいた顔写真で本人確認ができない場合は、マイナンバーカード等の顔写真付きの公的証明書等をご提示いただくことがあります。

（３）試験当日、受験生以外はキャンパスおよび試験会場内に入れません。

また口頭試問・面接・最終科目の試験終了するまでキャンパスおよび試験会場から出られません。

昼食が必要な方は、持参してください。

（４）体調不良の場合でも大学から医薬品はお渡しできません。常備薬（鎮痛剤など）が必要な方は持参してください。

（５）携帯電話、通信端末等の電源は試験教室に入る前に切っておいてください。時計として使用することはできません。時計を必要とする場合は別途用意してください。

（６）プレゼンテーションについては以下を確認し、必要な物を持参してください。

＜政治学科＞

【中期】●模造紙などの紙媒体を使用する場合は持参してください。

※ワープロソフトやプレゼンソフト等PCソフトを用いた資料作成は可。

※発表当日のパソコンの使用不可。

●パソコンでプレゼンテーションを行う場合、自分のパソコンの持ち込みは可。

本学が用意するパソコンを利用する場合、USBメモリ等でデータを持参すること。

【共通留意事項】

①発表資料を印刷したものを当日１部提出すること。

②願書の提出の際に、プレゼン方法（紙媒体またはパソコン）を記述するとともに、パソコンの場合は自分のパソコンを用いるか（この場合はWindowsやMacなどの種類もあわせて明記)、本学が用意するパソコンを用いるかを明記すること。

＜社会学科＞

【前期・中期】自作ポスター・絵・写真を使用する場合は持参してください。

※ワープロソフトやプレゼンソフト等PCソフトを用いた資料作成は可。

※発表当日のパソコンの使用不可。

【後期】USB端子で接続可能なメディアを持参すること。

※発表当日のパソコンの使用必須。

詳細についてはP. 10～11、14～15、18～20を参照。

プレゼンテーションの際に大学が準備するもの

<政治学科＞

【中期】 110cm×170cm以上のホワイトボードもしくは黒板、指示棒、ホワイトボード用マーカー（赤・黒)、マグネット、パソコン、指示棒

＜社会学科＞

【前期・中期】 110cm×170cm以上のホワイトボードもしくは黒板、指示棒、ホワイトボード用マーカー（赤・黒)、マグネット

【後期】 パソコン、指示棒

（７）基礎学力テスト型を受験する方は以下を確認してください。

試験日および試験会場

１．試験会場は、オンライン受験票に明記します。

２．**試験会場の間違いは、受験を認めません。(P. 52参照)**

全国に会場があるため、特に注意してください。

３．試験当日の開門時間は、板橋キャンパス 午前８：30、他試験会場 午前９：30とします。

４．**試験開始20分以降は試験教室に入室できません。**

受験について【確認事項】

試験当日の注意事項

試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、スマートフォンや時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)

が発生した場合でも救済措置は行いません。

受験上の注意

1．オンライン受験票は必ず携帯してください。（印刷・画面保存いずれも可）
2．筆記用具（HB鉛筆・プラスチック消しゴム・鉛筆削り等）以外は使用できません。
3．出願時に届け出た学科や入試方式・受験科目等の変更はできません。
4．［３科目型受験者］　１時限と２時限の間の10分（11：00 ～ 11：10）は、答案回収・問題配付の時間のため、休憩時間ではありません。

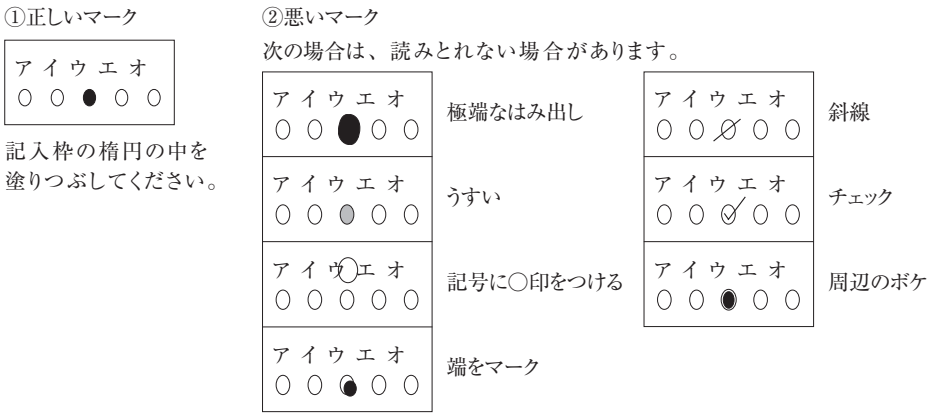
〈解答用紙について〉

すべての解答用紙には、あらかじめ受験番号・氏名（カタカナ）が印刷してありますので、自分の受験番号・氏名と一致しているか確認してください。受験番号・氏名の誤り、または自分の解答用紙でない場合には、試験開始前に試験監督者に申し出てください。
なお、解答用紙を確認後、受験番号・氏名部分をミシン目から一回折って、丁寧に切り離してください。
また、解答用紙の「受験マーク」にマークをしないと欠席扱いとなりますので十分注意してください。

〈マーク解答〉

国語、数学、英語いずれもマーク解答用紙を用いるので、次の注意をよく読みその指示に従ってください。なお、マーク解答用紙は、折ったり、曲げたり、汚したりしないでください。

1．マークの記入用具と正しいマーク
　鉛筆またはシャープペンシルを用いてください。
2．マークを消すときの注意
　①消しゴム（プラスチック製が最適）で完全に消してください。１回位消しゴムでこすった程度では、肉眼ではマークが薄くなり消えたように見えますが、機械で読み取ってしまうような濃さを残しています。



　②消しかすは、完全に取り除いてください。
　③マーク解答用紙の余白および裏面には、文字等を記入してはいけません。

〈不正行為について〉

1．次のことをすると不正行為になります。

・カンニングやその手助けをすること

・配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと

・解答用紙を試験室から持ち出すこと

・「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること

・試験時間中に電子機器類を使用したり、身に付けていたり、手に持っていること

・「解答やめ。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること

・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること

・試験場において監督者等の指示に従わないこと

・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること

2．不正行為と認められた場合、次のような対応を取ります。

・その場で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験を認めません。（検定料返還不可）

・当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。（検定料返還不可）

・当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。（検定料返還不可）

・不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

時　　間　　割

※説明を行うため、試験開始の15分前までに試験教室に集合してください。（厳守）
※試験当日は、午前８時30分より入構できます。
※総合型選抜（基礎学力テスト型）時間割はP.23 ～ 25を確認してください。

●総合型選抜（前期）

学部	学科・方式	試験スケジュール		
文	日本文A	10/18（日） 9：45 ～ 10：00 説明	10：00 ～ 11：00　小論文	12：00 ～　面接
	日本文B		10：00 ～ 11：00　基礎確認テスト（古文）	12：00 ～　面接
	中国文A		10：00 ～ 11：00　基礎確認テスト（漢文）	12：00 ～　面接
	中国文B		10：00 ～ 11：00　小論文	12：00 ～　面接
	中国文C		10：00 ～ 11：00　書道実技	12：00 ～　面接
	中国文D		10：00 ～　口頭試問	
	英米文		10：00 ～　面接	
	教育		10：00 ～ 11：00　小論文	12：00 ～　口頭試問
	書道		10：00 ～　口頭試問	
	歴史文化		10：00 ～ 11：00　小論文	12：00 ～　面接
経済	社会経済		10：00 ～ 11：00　総合問題	12：00 ～　面接
	現代経済		10：00 ～ 11：00　総合問題	12：00 ～　面接
外国語	中国語		10：00 ～　面接	
	英語A（英語コース）		10：00 ～　口頭試問	
	英語B（独仏コース）			
	日本語		10：00 ～ 11：00　小論文	12：00 ～　面接
法	法律		10：00 ～　口頭試問	
	政治		10：00 ～ 11：00　総合問題	12：00 ～　口頭試問
国際関係	国際関係		10：00 ～ 12：00　グループディスカッションとレポート	13：00 ～　口頭試問
	国際文化			
経営	経営A		10：00 ～ 11：00　基礎学力テスト（情報）	12：00 ～　口頭試問
	経営B		10：00 ～ 11：00　小論文	12：00 ～　口頭試問
スポーツ・健康科	スポーツ科A		10：00 ～　口頭試問	
	スポーツ科B			
	健康科		10：00 ～ 11：00　基礎学力テスト（英語）	12：00 ～　面接
	看護		10：00 ～ 11：00　小論文	12：00 ～　面接
社会	社会		10：00 ～　プレゼンテーションおよび面接	

●総合型選抜（前期 育成型）

学部	学科・方式	試験スケジュール		
文	日本文（課題探究方式）	10/18（日） 9：45 ～ 10：00 説明	10：00 ～　面接	
	中国文（課題探究方式）		10：00 ～　面接	
	英米文A（課題探究方式）		10：00 ～　面接	
	英米文B（KOUDAIBridge方式）		10：00 ～　面接	
	教育（課題探究方式）		10：00 ～　口頭試問	
	書道（課題探究方式）		10：00 ～　口頭試問	
	歴史文化A（課題探究方式）		10：00 ～　面接	
	歴史文化B（KOUDAIBridge方式）		10：00 ～　面接	
外国語	中国語A（課題探究方式）		10：00 ～　面接	
	中国語B（KOUDAIBridge方式）		10：00 ～　面接	
	英語（課題探究方式）		10：00 ～　口頭試問	
	日本語（課題探究方式）		10：00 ～　口頭試問	
法	法律		10：00 ～ 11：00　ノートテイキング	12：00 ～　口頭試問
国際関係	国際関係		10：00 ～　口頭試問	
	国際文化			
スポーツ・健康科	健康科A（課題探究方式）		10：00 ～　面接	
	健康科B（KOUDAIBridge方式）		10：00 ～　面接	
	看護A（課題探究方式）		10：00 ～　面接	
	看護B（KOUDAIBridge方式）		10：00 ～　面接	
社会	社会A（課題探究方式）		10：00 ～　面接	
	社会B（KOUDAIBridge方式）		10：00 ～　面接	

※志願者数により、面接開始時間を調整することがあります。
※記載内容は変更となる場合があります。最新情報を受験生サイトより確認してください。

●総合型選抜（中期）

学部	学科・方式	試験スケジュール		
文	日本文A	11/22（日） 9：45～10：00 説明	10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	日本文B		10：00～11：00　基礎確認テスト（古文）	12：00～　面接
	中国文A		10：00～11：00　基礎確認テスト（漢文）	12：00～　面接
	中国文B		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	中国文C		10：00～11：00　書道実技	12：00～　面接
	中国文D		10：00～　口頭試問	
	英米文A		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	英米文B		10：00～11：00　面接	
	教育		10：00～11：00　小論文	12：00～　口頭試問
	書道A		10：00～11：30　書道実技	12：30～　面接
	書道B		10：00～11：30　書道実技+小論文	12：30～　面接
	歴史文化		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
経済	社会経済		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	現代経済		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
外国語	中国語		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	英語A		10：00～　口頭試問	
	英語B		10：00～11：00　小論文	12：00～　口頭試問
	日本語		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
法	法律		10：00～　口頭試問	
	政治		10：00～　プレゼンテーションおよび面接	
国際関係	国際関係		10：00～12：00　グループディスカッションとレポート	13：00～　口頭試問
	国際文化			
経営	経営		10：00～11：00　小論文	12：00～　口頭試問
スポーツ・健康科	スポーツ科		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	健康科		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	看護		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
社会	社会		10：00～　プレゼンテーションおよび面接	

●総合型選抜（中期 育成型）

学部	学科・方式	試験スケジュール		
文	日本文（課題探究方式）	11/22（日） 9：45～10：00 説明	10：00～　面接	
	中国文（課題探究方式）		10：00～　面接	
	英米文A（課題探究方式）		10：00～　面接	
	英米文B（KOUDAIBridge方式）		10：00～　面接	
	教育（課題探究方式）		10：00～　口頭試問	
外国語	中国語A（課題探究方式）		10：00～　面接	
	中国語B（KOUDAIBridge方式）		10：00～　面接	
	英語（課題探究方式）		10：00～　口頭試問	
	日本語（課題探究方式）		10：00～　口頭試問	
法	法律		10：00～11：00　小論文	12：00～　口頭試問
国際関係	国際関係		10：00～　口頭試問	
	国際文化			
スポーツ・健康科	健康科A（課題探究方式）		10：00～　面接	
	健康科B（KOUDAIBridge方式）		10：00～　面接	
	看護A（課題探究方式）		10：00～　面接	
	看護B（KOUDAIBridge方式）		10：00～　面接	

※志願者数により、面接開始時間を調整することがあります。
※記載内容は変更となる場合があります。最新情報を受験生サイトより確認してください。

●総合型選抜（後期）

学部	学科・方式	試験スケジュール		
文	日本文	12/13（日） 9：45～10：00 説明	10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	中国文A		10：00～11：00　基礎確認テスト（漢文）	12：00～　面接
	中国文B		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
	中国文C		10：00～11：00　書道実技	12：00～　面接
	中国文D		10：00～　口頭試問	
	英米文		10：00～　面接	
	教育		10：00～11：00　小論文	12：00～　口頭試問
	書道A		10：00～11：30　書道実技	12：00～　口頭試問
	書道B		10：00～11：30　書道実技＋小論文	12：00～　口頭試問
	書道C		10：00～　口頭試問	
	歴史文化		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
経済	社会経済		10：00～11：00　総合問題	12：00～　面接
	現代経済A		10：00～11：00　総合問題	12：00～　面接
	現代経済B		10：00～11：00　総合問題	12：00～　面接
外国語	中国語A		10：00～　面接	
	中国語B		10：00～11：00　中国語筆記試験	12：00～　面接
	英語A		10：00～　口頭試問	
	英語B			
法	法律		10：00～　口頭試問	
	政治		10：00～11：00　小論文	12：00～　口頭試問
国際関係	国際関係		10：00～12：00　グループディスカッションとレポート	13：00～　口頭試問
	国際文化			
経営	経営		10：00～　口頭試問	
スポーツ・健康科	スポーツ科		10：00～　口頭試問	
	健康科		10：00～11：00　基礎学力テスト（英語）	12：00～　面接
	看護		10：00～11：00　小論文	12：00～　面接
社会	社会		10：00～　プレゼンテーションおよび面接	

●総合型選抜（後期 育成型）

学部	学科・方式	試験スケジュール	
文	中国文（課題探究方式）	12/13（日） 9：45～10：00 説明	10：00～　面接
	英米文A（課題探究方式）		10：00～　面接
	英米文B（KOUDAIBridge方式）		10：00～　面接
	教育（課題探究方式）		10：00～　口頭試問
外国語	中国語A（課題探究方式）		10：00～　面接
	中国語B（KOUDAIBridge方式）		10：00～　面接
	英語（課題探究方式）		10：00～　口頭試問
国際関係	国際関係		10：00～　口頭試問
	国際文化		
スポーツ・健康科	健康科A（課題探究方式）		10：00～　面接
	健康科B（KOUDAIBridge方式）		10：00～　面接
	看護A（課題探究方式）		10：00～　面接
	看護B（KOUDAIBridge方式）		10：00～　面接

※志願者数により、面接開始時間を調整することがあります。
※記載内容は変更となる場合があります。最新情報を受験生サイトより確認してください。

合格発表および合格通知について

1．合否発表は、インターネットで行います。

利用方法

URL　https://www.daito.ac.jp　トップページ「ネット出願」→「マイページ」→「合否照会」をクリック

2．合格通知および入学手続書類一式は郵送せず、入学手続用ページに掲載します。
3．合否についての問い合わせには一切応じません。
4．卒業見込みで出願をした合格者が2027年３月に高等学校または中等教育学校を卒業できなかった場合は、理由のいかんにかかわらず合格は取り消します。
5．合否照会について「誤操作」や「見間違い」を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認められません。

入 学 手 続 に 関 す る こ と

入学手続方法

1．入学に必要な費用は、入学手続期間内に納付してください。納付方法は以下のとおりです。なお、現金および郵便為替は使用できません。

納付方法	納付手段
銀行振込	マイページ（入学手続き）から所定の「振込依頼書」を印刷し、必要事項を記入し、金融機関窓口から振込をしてください（必ず振込金受取書に収納印を受けてください）。 ※窓口で「振込依頼書」を使えない金融機関がありますのでご注意ください。

2．**入学手続期間内に必要書類を入学センターまで郵送してください。**詳細については合格者サイトに掲載する入学手続要項で確認してください。
3．**１．２．の両方が完了して初めて入学の権利を得られます。入学手続期間終了後は一切受理できません。**

そ　の　他

学科によっては入学前教育やクラス分けの一環として、入学までに取り組むべき課題やテストを課す場合があります。入学手続完了後も、合格者サイトは確認できるようにしてください。
３月31日までにWebフォームで個人情報登録や活動状況登録（ポートフォリオ）、健康調査票の登録、卒業証明書の提出が必要です。
入学手続に関する詳細については**合格者サイト**にある**「入学手続要項」**に掲載します。

入学金・学費等の振替について　※基礎学力テスト型のみ対象

本学のある学科に入学金や学費等を納入した後、さらに本学の他の学科に合格したことにより、入学先をその学科へ変更したい場合は、本人の申し出により既に納入した入学金や学費等を振り替えることができます。希望する方はマイページ（入学手続き）から振り替えの手続きを行ってください。
ただし、以下に定める振替期間内での適用となりますのでご注意ください。

【入学金・学費等の振替】

総合型選抜（基礎学力テスト型）	から	桐門（とうもん）の翼奨学金試験	への振替	振替期間：２月10日（水）～２月13日（土）
総合型選抜（基礎学力テスト型）	から	一般選抜［全学部統一 前期］ 一般選抜［大学入学共通テスト利用 前期］ 一般選抜［多面的評価型 前期］	への振替	振替期間：２月10日（水）～２月18日（木）
総合型選抜（基礎学力テスト型）	から	一般選抜［３教科］ 一般選抜［大学入学共通テスト利用 中期］	への振替	振替期間：２月15日（月）～２月19日（金）
総合型選抜（基礎学力テスト型）	から	一般選抜［全学部統一 後期］	への振替	振替期間：３月４日（木）～３月６日（土）
総合型選抜（基礎学力テスト型）	から	一般選抜［大学入学共通テスト利用 後期］	への振替	振替期間：３月13日（土）～３月15日（月）
総合型選抜（基礎学力テスト型）	から	一般選抜［多面的評価型 後期］	への振替	振替期間：３月24日（水）～３月25日（木）

上記のほかに、繰上合格者で、先に合格している学科の入学金や学費等を納入している場合も振替の対象となります。
詳細については繰上合格時にお知らせいたします。
※総合型選抜（基礎学力テスト型）で桐門（とうもん）の翼奨学金採用合格となった後、別の入試区分で合格した学科に振り替える場合、**桐門（とうもん）の翼奨学金の対象外となります**ので注意してください。

学　費　・　諸　会　費

学費・諸会費（2027年度）

		文学部			経済学部	外国語学部	法学部	国際関係学部	経営学部	スポーツ・健康科学部			社会学部
		日本文学科 中国文学科 英米文学科 歴史文化学科	教育学科	書道学科	社会経済学科 現代経済学科	中国語学科 英語学科 日本語学科	法律学科 政治学科	国際関係学科 国際文化学科	経営学科	スポーツ科学科	健康科学科	看護学科	社会学科
学費	入学金(初年度)のみ	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000
	授　業　料	770,000	790,000	900,000	750,000	770,000	750,000	770,000	750,000	845,000	995,000	1,030,000	750,000
	教育充実費	271,000	295,000	271,000	271,000	271,000	271,000	271,000	271,000	336,000	336,000	380,000	271,000
	実験実習費	−	−	80,000	−	−	−	−	−	50,000	250,000	350,000	−
諸会費	学生自治会費	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100
	安全互助会費	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
	青桐会費	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
	学会費(初年度のみ)	8,000	7,000	8,000	4,000	8,000	6,000	8,000	4,000	8,000	8,000	8,000	8,000
合　計		1,295,900	1,338,900	1,505,900	1,271,900	1,295,900	1,273,900	1,295,900	1,271,900	1,485,900	1,835,900	2,014,900	1,275,900
分割納入（初回）		775,400	796,400	880,400	761,400	775,400	763,400	775,400	761,400	870,400	1,045,400	1,134,900	765,400

●学費は、上記の合計額または分割納入額を入学手続期間中に納入いただきます。分割納入の残額については2027年９月に納入いただきます。

●授業料：授業運営から就職、留学指導等の学生サービスなど、さまざまな教育活動を行うための費用です。

●教育充実費：快適な学生生活を送ることができるよう、施設や設備を維持・整備していくための費用です。

●実験実習費：各学科の特色ある授業において必要な実験や実習を行うための費用です。

●学生自治会費：充実した学生生活を送ることができるよう、入学式、新入生歓迎会、文化祭、部活動等を運営するための費用です。

●青桐会費：青桐会（父母等保護者組織）が学生の活動に対して様々な支援や助成を行うための運営費用です。

●学会費：学会は、各学部学科の専門・関連諸分野における学術研究および会員相互の親睦を図ることを目的に設置されています。それにかかる費用です。

●安全互助会費：在学期間中に災害（負傷、疾病、障害又は死亡）が発生した時に医療見舞金、障害見舞金、死亡弔慰金の給付を行うものです。

注　意

①　学費を分割納入（授業料・教育充実費・実験実習費）した場合の２回目納入期限は、９月28日で、９月初旬に振込依頼書を保証人あてに送付します。

②　学費・諸経費は年度により変動する場合がありますのでご了承ください。

※本学は高等教育の修学支援新制度の対象校として認定されています。本制度については、以下の各ホームページを確認してください。

●文部科学省　学びたい気持ちを応援します　高等教育の修学支援新制度
【https://www.mext.go.jp/kyufu/】

●本学ホームページ
【https://www.daito.ac.jp/campuslife/support_expenses/hutankeigen.html】

高等教育の修学支援新制度の予約採用者および採用対象者の方は、入学手続き時、入学金および学費（前期分のみ）を納入してください（分割納入）。

教職課程等の資格課程履修料（初年度のみ）

資　格	金　額	備　考
中学校教諭・高等学校教諭	35,000円	中学・高校免許の両方を取得の場合でも35,000円
幼稚園教諭・小学校教諭	35,000円	幼稚園・小学校の両方を取得の場合でも35,000円
司書・司書教諭	20,000円	司書・司書教諭の両方を取得の場合でも20,000円 ※司書教諭取得の場合は、教員免許も併せて取得のこと。
社会教育士	20,000円	
学芸員	20,000円	
保育士	35,000円	保育士と幼稚園の両方を取得の場合でも35,000円 保育士と小学校の両方を取得の場合でも35,000円

●履修料の納入日は2027年10月中旬から11月初め頃になります。
●履修料は、一度納入すると返金できませんのでご注意ください。
●保育士課程履修料については、教育学科生が教職課程と保育士課程の両方を履修する場合は、免除されます。
●履修料とは別に以下の経費が必要です。
教育実習費7,500円、介護等体験費12,000円、社会教育実習費5,000円、博物館実習費5,000円、保育実習Ⅰ実習費26,000～31,000円（予定）、保育実習Ⅱ実習費15,000～20,000円（予定）
納入日は別途指示します。

学費返還手続き

※総合型選抜（前期・中期・後期）の他大学併願可能型の学科および基礎学力テスト型のみ対象

他大学併願可能型の学科の合格者で入学手続きをした場合、他大学を併願している方で、併願大学の合格発表日が、本学の合格した学部学科の入学手続完了後から３月31日までの場合に限り、所定の手続きにより入学金を除く納入金の返還を行います。学費返還を希望される方は、入学辞退手続きをしてください。
詳細につきましては合格者サイトにある「入学手続要項」に掲載します。

学費返還手続き期間・返還日

入試方式	学費返還手続期間	学費返還日
総合型選抜（前期） ※スポーツ科学科、健康科学科、看護学科は除く	入学手続完了後～2027年３月31日（水）	2027年 ４月22日（木） 予定
総合型選抜（中期） ※書道学科、歴史文化学科、経営学科、スポーツ科学科、健康科学科、看護学科は除く		
総合型選抜（基礎学力テスト型）		
総合型選抜（後期） ※法律学科、経営学科のみ		

教　育　ロ　ー　ン

本学は、株式会社オリエントコーポレーションと「教育ローン（学費サポートプラン）」の提携をしています。
また、民間銀行より低金利で借り入れができる「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）を公的制度として紹介しています。
※申し込みから融資まで時間がかかる場合があります。教育ローン・融資をお考えの方は出願前に各問い合わせ先へ申し込みの流れ等をご確認ください。
※教育ローンの利用は、入学手続期間の延長をお約束するものではありません。入学に必要な費用については、必ず入学手続期間内に振り込みいただきますよう、早めにお申し込みください。

オリコ学費サポートプラン

入学予定者および在学生の保護者を対象とした「教育ローン」制度で、一般の金融機関に比べ簡単な手続きでご利用いただける分割払い制度です。教育ローンを希望する場合は出願の段階で融資をお申し込みください（来店不要）。なお、融資に関する必要書類のうち、合格通知書および振込依頼書の写しは合格後の提出となります。また、利用者は、在学中の利息分を給付（一人につき年度上限額50,000円）する「大東文化大学教育ローン利子補給金制度」に申請することができます。
※Web申込については、原則申し込みの翌営業日に審査結果が通知されます。
※大学への学費・諸会費振込みは金融機関が直接行います。
※融資額：P.45に記載する「学費・諸会費（2027年度）」の入学学科の合計額
※在学中に分割払手数料のみを支払うステップアップ返済があります。

問い合わせ先

㈱オリエントコーポレーション
学費サポートデスク

○Web・郵送申込
http://orico.jp/gakusapo
学校コード 13568449　　申込コード 0100
TEL　0120－517－325
受付時間／9：30～17：30（土日祝休）

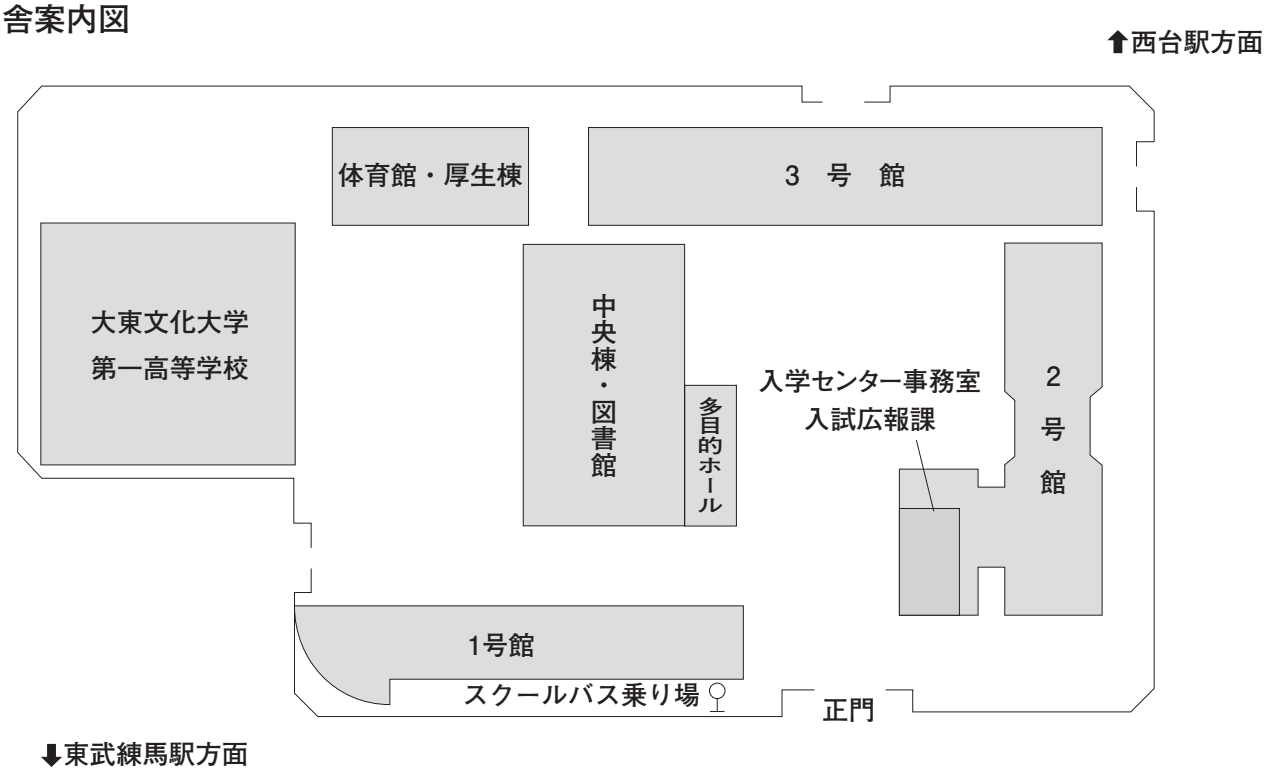
国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学への入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。在学期間内は利息のみの返済が可能です。詳しくは、下記のコールセンターへお問い合わせください。
【融　資　額】 学生一人あたり350万円以内
【返 済 期 間】 最長20年
【ホームページ】「国の教育ローン」で検索またはhttp://www.jfc.go.jp/
【問い合わせ先】 教育ローンコールセンター　0570－008656（ナビダイヤル）
または03－5321－8656まで

東京板橋キャンパス試験会場案内図

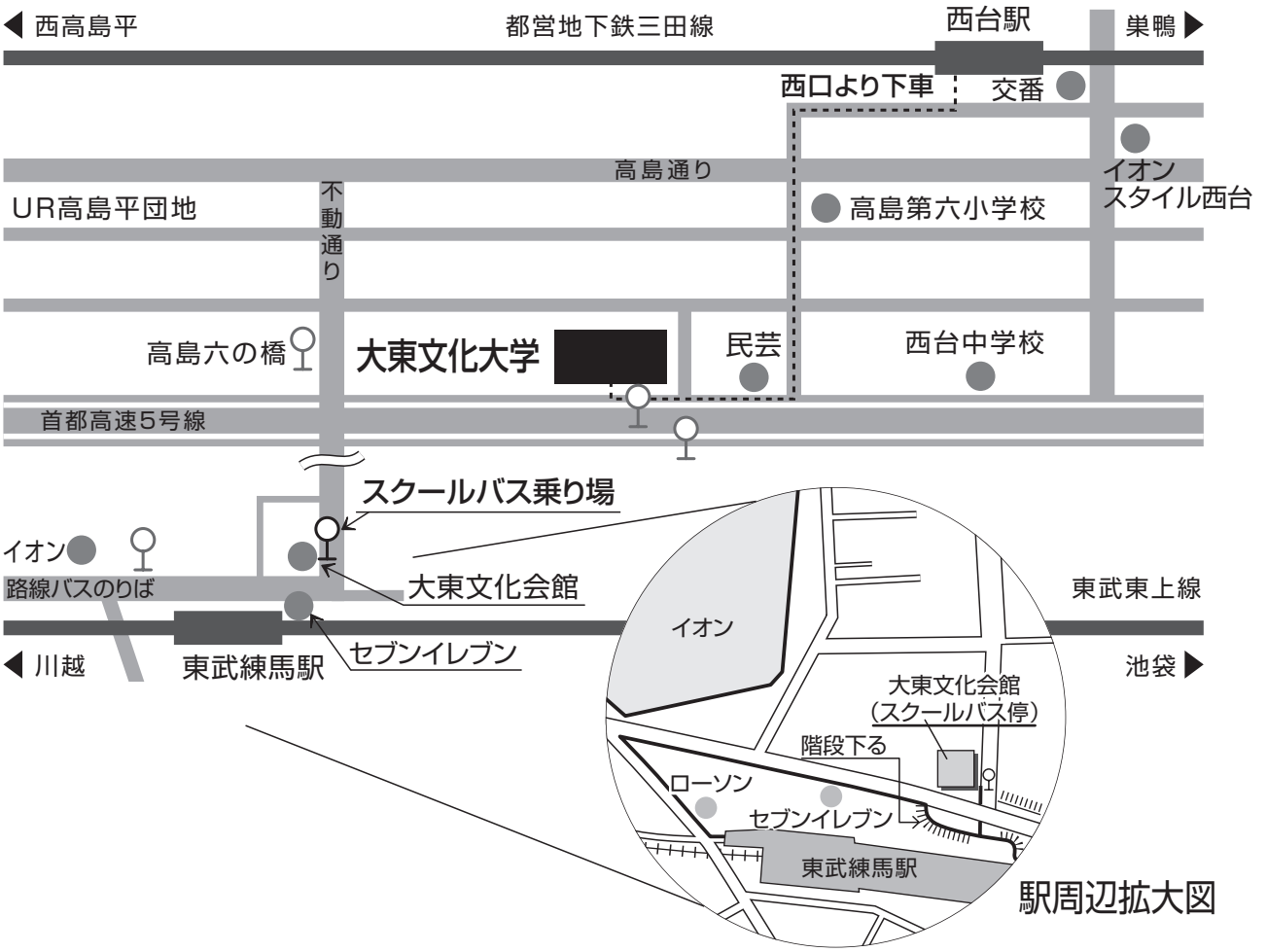
所　在　地　〒175-8571　東京都板橋区高島平１丁目９番１号
入学センター事務室　入試広報課　☎：03 － 5399 － 7800

校舎案内図



※試験当日は正門のみ開門いたします。

東京板橋キャンパス周辺ＭＡＰ



交通機関

■都営地下鉄三田線**西台駅**（**西口**）**下車**　徒歩９分

JR 東京駅・JR 上野駅方面から山手線巣鴨駅下車、都営地下鉄三田線乗り換え

（東京―巣鴨／約 19 分・上野―巣鴨／約 11 分）

西台駅は都営地下鉄三田線巣鴨駅より９つ目（約 17 分）

■東武東上線**東武練馬駅**（**北口**）**下車**大東文化会館より　無料スクールバス約７分

※試験当日も運行します。

東武練馬駅は池袋駅より７つ目（約 14 分）

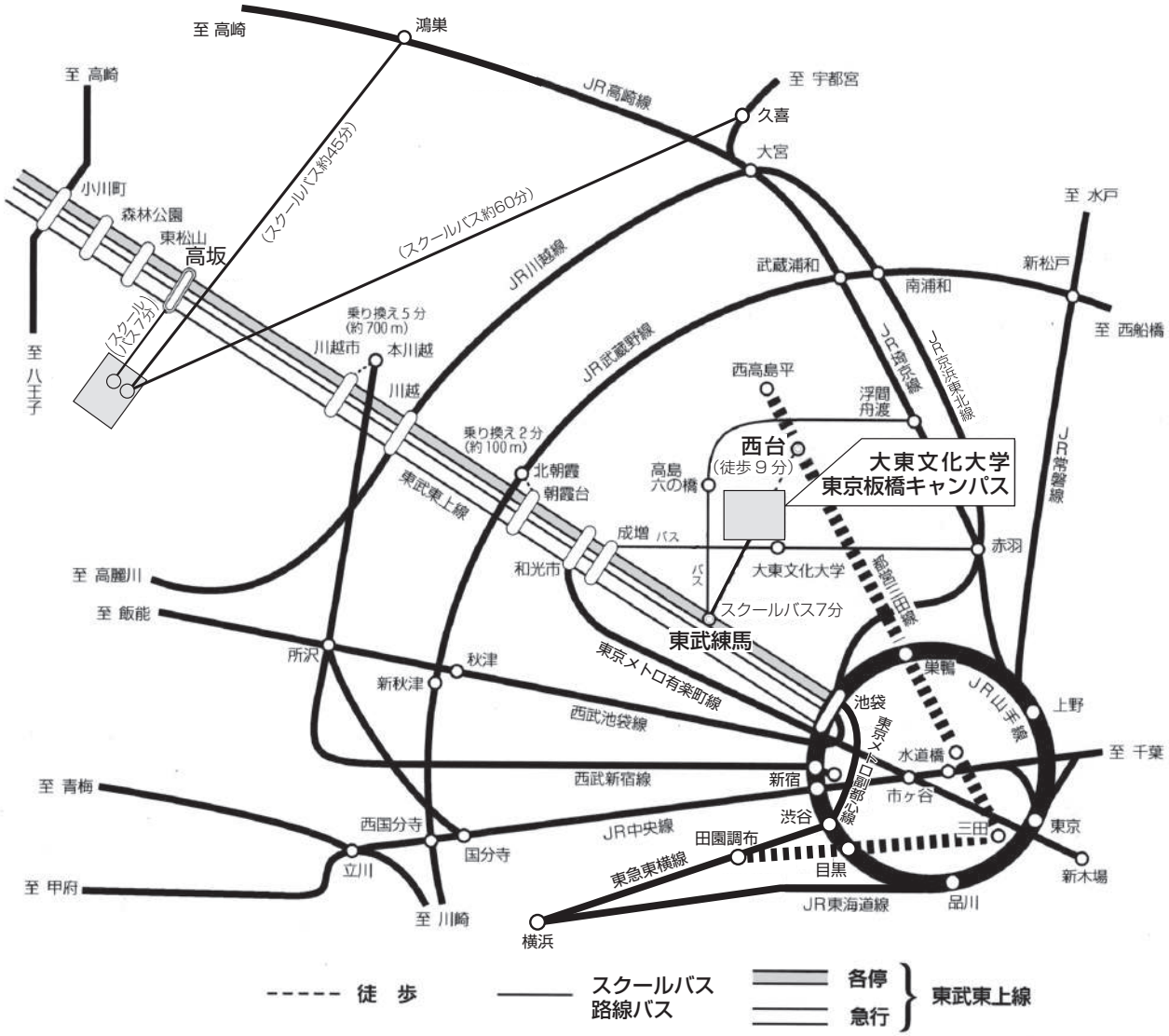
（注）東武練馬駅には普通（各駅停車）のみ停車します。

■路線バス（国際興業）

大東文化大学下車（成増駅北口⟷赤羽駅西口または志村三丁目駅）

高島六の橋下車（東武練馬駅⟷浮間舟渡駅）

大 学 周 辺 交 通 案 内 図



主要駅から東京板橋キャンパス最寄駅までのアクセス （記載されている所要時間は目安です）

								所要時間
千葉	JR総武線 **42分**			水道橋	都営三田線 **24分**		西台	約1時間6分
船橋	JR総武線 **32分**							約56分
松戸	JR常磐線 **16分**	日暮里	JR山手線 **7分**	巣鴨	都営三田線 **17分**			約40分
東京	JR山手線 **19分**							約36分
	東京メトロ丸ノ内線 **17分**			池袋	東武東上線 **12分**		東武練馬	約29分
横浜	JR湘南新宿ライン **41分**							約53分
大宮	JR湘南新宿ライン **22分**							約34分
	JR埼京線 **12分**	武蔵浦和	JR武蔵野線 **7分**	北朝霞	朝霞台	東武東上線 **13分**		約32分

路線バス利用の場合

横浜	東急東横線ー副都心線　相互直通運転 **51分**	地下鉄成増	成増駅 バス停	国際興業バス **約15分**	東京板橋キャンパス	約1時間6分
大宮	JR京浜東北線 **23分**					約43分
	JR宇都宮線 **16分**	赤羽	西口 バス停	国際興業バス **約20分**		約36分
	JR高崎線 **15分**					約35分

総合型選抜（基礎学力テスト型）試験会場一覧

実施会場

場　所	会　場
郡　山	郡山商工会議所
宇都宮	TKP宇都宮カンファレンスセンター
水　戸	中央ビル　※水戸中央ビルではありません
高　崎	高崎白銀ビル貸会議室
さいたま	TKP大宮駅西口カンファレンスセンター
さいたま	TKP大宮ビジネスセンター ANNEX
千　葉	日本国際工科専門学校３号館
東　京	TKPガーデンシティ PREMIUM池袋

場　所	会　場
横　浜	ビジョンセンター横浜
新　潟	コープシティ花園GARESSO
長　野	JA長野県ビル
静　岡	TKP静岡ビルパルシェカンファレンスセンター
名古屋	リファレンス名古屋栄貸会議室ナディアパーク
大　阪	リファレンス大阪駅前第４ビル貸会議室
岡　山	第一セントラルビル２号館
福　岡	リファレンス大博多ビル貸会議室

※さいたま会場は２会場ありますがどちらかを選択することはできません。受験票で会場を確認してください。
※３科目型は板橋キャンパスのみです。

会場案内図

12月13日　試験会場

郡山会場

郡山商工会議所

郡山市清水台1-3-8

JR郡山駅より徒歩13分

12月13日　試験会場

宇都宮会場

TKP宇都宮カンファレンスセンター

栃木県宇都宮市駅前通り1-3-1 KDX宇都宮ビル

JR宇都宮駅西口より徒歩4分

12月13日　試験会場

水戸会場

中央ビル

水戸市泉町2-3-2

JR水戸駅北口より徒歩15分
茨城交通バスで約5分「泉町1丁目」下車、徒歩1分

12月13日　試験会場

高崎会場

高崎白銀ビル貸し会議室

群馬県高崎市白銀町9白銀ビル2階

JR高崎線高崎駅より徒歩7分

※さいたま会場は２会場ありますがどちらかを選択することはできません。受験票で会場を確認してください。

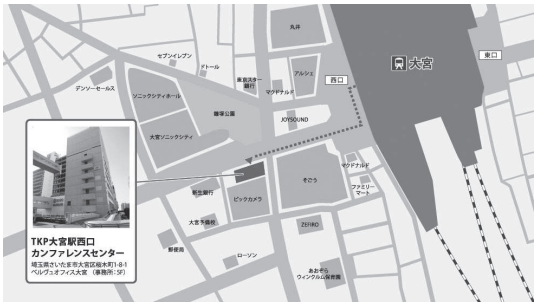
12月13日　試験会場

さいたま会場

TKP大宮駅西口カンファレンスセンター

さいたま市大宮区桜木町1-8-1
ベルヴュオフィス大宮5F・6F

JR大宮駅西口より徒歩2分



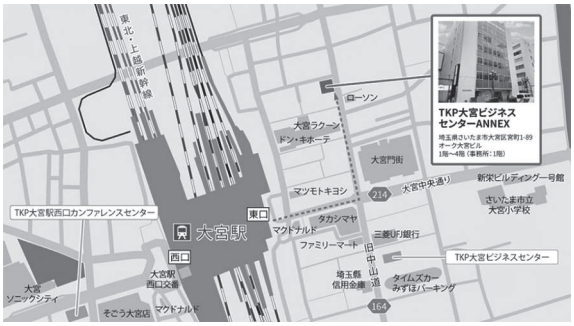
12月13日　試験会場

さいたま会場

TKP大宮ビジネスセンター ANNEX

埼玉県さいたま市大宮区宮町1-89 オーク大宮ビル

JR線大宮駅東口より徒歩4分
埼玉新都市交通大宮駅東口より徒歩4分
東武野田線大宮駅東口より徒歩4分



12月13日　試験会場

千葉会場

日本国際工科専門学校３号館

千葉県松戸市新松戸1-130-1

新松戸駅より徒歩8分

12月13日　試験会場

池袋会場

TKPガーデンシティ PREMIUM池袋

東京都豊島区南池袋1-16-15 ダイヤゲート池袋4階

JR 池袋駅 東口より 徒歩5分

12月13日　試験会場

横浜会場

ビジョンセンター横浜

神奈川県横浜市西区北幸2-5-15 プレミア横浜西口ビル

JR東海道線・京浜東北線・横須賀線
相模鉄道 本線
横浜駅西口より徒歩5分

12月13日　試験会場

新潟会場

コープシティ花園 GARESSO

新潟市中央区花園1丁目2番2号

JR新潟駅より徒歩2分

12月13日　試験会場

長野会場

JA長野県ビル

長野市大字南長野北石堂町1177番地3

JR長野駅より徒歩10分

12月13日　試験会場

静岡会場

TKP静岡ビルパルシェカンファレンスセンター

静岡県静岡市葵区黒金町49番地 パルシェ本館7階

JR静岡駅直結

12月13日　試験会場

名古屋会場

リファレンス名古屋栄貸会議室ナディアパーク

名古屋市中区栄 3-18-1 ナディアパーク ビジネスセンタービル 9F

地下鉄東山線栄駅より徒歩7分

地下鉄名城線矢場町駅より徒歩5分

12月13日　試験会場

大阪会場

リファレンス大阪駅前第4ビル貸会議室

大阪市北区梅田1丁目11−4　大阪駅前第4ビル23F

大阪駅南広場より徒歩7分

12月13日　試験会場

岡山会場

第一セントラルビル2号館

岡山県岡山市北区本町6-30

岡山駅より徒歩4分

12月13日　試験会場

福岡会場

リファレンス大博多ビル貸会議室

福岡市博多区博多駅前2丁目20-1 大博多ビル11F

JR博多駅博多口より徒歩7分

福岡市営地下鉄博多駅博多改札口より徒歩7分

アドミッション・ポリシー（本学の入学者受入方針）

アドミッションとは入学のことで、アドミッション・ポリシーは大学が掲げる目的を達成するために、どのような人を受け入れるかの方針を定めたものです。

大東文化大学は1923年（大正12年）に、東洋の文化を教授・研究するために創立された歴史ある大学であり、これまで10万人をこえる卒業生を社会に輩出しています。また、アジアを中心に100をこえる世界の大学、研究機関と交流協定を結び、多くの留学生を受け入れるとともに、学生を海外に派遣し続けています。

「東西文化の融合」を建学の精神に掲げる本学では、以下のようなアドミッション・ポリシーを定め、一層多様性が高まる社会において自立と共生に向け適切な行動ができる人材を育成する学びの場を提供しています。

学部・学科のアドミッション・ポリシー

1．知識・技能

(1) 高等学校の教育課程を幅広く修得し、入学後の修学に必要な基礎学力を有している。

(2) 外国語の４技能について、基礎的な技能が身に付いている。

2．思考力・判断力・表現力

(1) 社会の多様な問題を多面的かつ批判的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる。

(2) 主体的に課題を発見し、その解決に向けて自分の意見を主張できるとともに、他者の異なる意見に耳を傾け協働で取り組むことができる。

3．主体的に学習に取り組む態度

(1) 志望する学科の学びに強い興味関心をもっている。

(2) 志望する学部学科の専門的な知識や技能を社会で活かしたいという目的意識をもっている。

(3) 正課のみならず、課外活動や留学、ボランティア活動に積極的にかかわろうとする意欲がある。

各学科のアドミッション・ポリシーは以下のURLまたは
右記のQRコードから確認してください。
https://www.daito.ac.jp/cross/admissions/policy/

【個人情報の取り扱いについて】

出願願書に記載された個人情報は、本学園で定めた「大東文化学園プライバシーポリシー」にのっとり、安全かつ適切に管理・運用を行います。利用目的等詳細は大学ホームページより確認してください。https://www.daito.ac.jp/site_information/privacy.html

なお個人情報を使用する際は、その取り扱いに十分注意し、目的以外の使用はいたしません。

入学試験における各種対応について

受験生のみなさんは以下の注意事項を必ず確認し、入学者選抜に臨んでください。また、自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大等に伴う対応は随時ホームページにて公開予定です。必ず事前に確認してください。

１．受験の取り止め及び試験の振替

試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、受験を取り止めることも検討してください。また、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症が治癒していない場合は、他の受験生への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。

当初予定していた試験を受験できなかった受験生について、振替可能な受験日程があれば、追加の検定料を徴収せずに別日程への受験の振替を行う場合があります。

２．海外在住者の出願について

外国籍の海外在住者（日本国籍以外の者）で、入学試験を受験するために入国し本学を受験する場合の手続きについて、必要な書類など自国の在外公館（日本大使館・領事館）へ事前にお問合せのうえ、準備を行ってください。

日本政府が指定した様式での書類もありますのでご注意ください。

上記の点について、受験不可となった場合でも、一度お振込み頂いた検定料の返還はいたしませんので、出願の際は、十分ご注意ください。

３．変更・中止の可能性、その他

（１）試験当日、雪などの天候不良や事故、地震などにより交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験･再試験は行いませんので、その日のうちに必ず入学試験は行われるものと理解してください。

各試験会場への主要公共交通機関の乱れなどにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないと大学が判断した場合に限り、試験開始時刻を遅らせることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定後、受験生サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

（２）緊急事態宣言が発令された場合や社会情勢に応じ、試験実施の取りやめや試験内容の変更をする場合があります。その際は大学ホームページを通じてご連絡いたします。

（３）その他、受験生の受験機会の確保と受験生・入試担当者の健康を最優先し、出願後に適宜入試実施方法が変更になる場合があります。すべての受験生の意向に沿う実施方法にならない場合があることをご了承ください。